



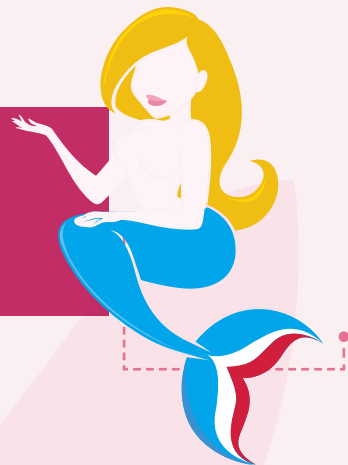
はじめよう、夢あふれる手作りの旅

ディスカバー
ルクセンブルク



夢をかなえる

テラーメイドの旅



SAKURA
— voyages —



旅行プランのご相談から
旅先でのサポートまで
ルクセンブルクの旅は
お任せください。

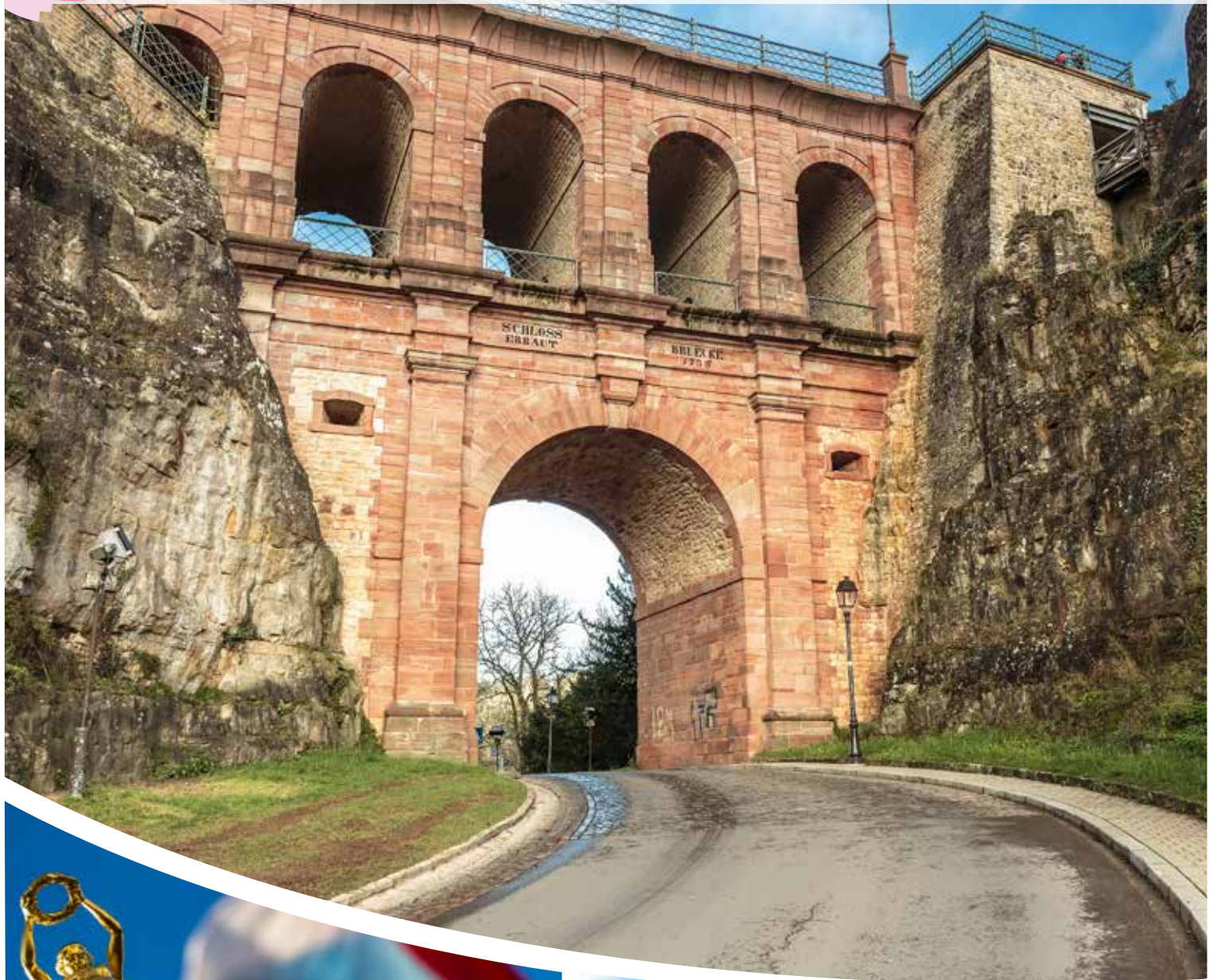
「ルクセンブルク大公国」とは



ルクセンブルクは、ベルギー、フランス、ドイツと国境を接し、ヨーロッパの中心に位置する、世界唯一の大公国です。国の面積は2,586平方キロ（南北82km／東西57km）、人口は60万人弱、そのうち約4割強が外国人で、170ヶ国以上の異なる外国国籍の人びとが暮らす、国際色豊かな魅力の小国です。ルクセンブルク人は言語の達人で、ルクセンブルク語、フランス語、ドイツ語の3ヶ国語

を話し、国内では英語もよく通じます。EU拠点の1つであるルクセンブルクは、多種多様な文化を誇り、神奈川県ほどの国土に、ミシュランの星付レストランを10件以上も抱えるグルメの国としても知られ、4年に1回開催される料理ワールドカップで、世界の脚光を浴びています。

「ルクセンブルク大公国」の歩み



「ルクセンブルク」の名前の由来は西暦963年に遡ります。その頃、ランス（フランス）、アルロン（ベルギー）、トリアー（ドイツ）を結ぶ主要な街道が交差する崖の上に、古代ローマ遺跡がありました。当時、モーゼルとアルデンヌの伯爵だったジークフリード1世が、ローマ人の築いたその要塞跡地「Bockfiels」（ボックの砲台）に、「リュシリンブルフク」と呼ばれるお城を建てたのが歴史の始まりとされ、「ルクセンブルク」の語源となったと伝えられています。「リュシリンブルフク」は、「小さなお城」を意味しますが、その後、町となり、国家を形成し、大公国として発展します。そして、「リュシリンブルフク」は現在のルクセンブルク市中心部の姿となって、今もな

お息づいています。

さて、ジークフリード伯爵の築いた「小さなお城」は、やがて複数のリング状の城壁と狭い門を持つ城塞で囲まれ、数世紀を経て頑強な要塞へと姿を変え、町は要塞都市として広がりました。岩山の内部には全長20kmを越える長さの狭いトンネルや武器庫が掘られ、大地下壕が形成されました。

ヨーロッパの中心としての地の利と、天然要塞としての利点を兼ね備えたルクセンブルクは、長期にわたり各国から支配され続けました。1443年から1815年までの間に、その支配権は、ブルゴーニュ、スペイン、フランス、オーストリアへと移り、フランス王家に戻さ

れています。要塞は各国の支配下に置かれる度に強化されましたが、中でも最初のフランス支配下で、フランス人の偉大なる陸軍技師であったマーシャル・デ・ヴォーバンによって防備が拡大されてから、ヨーロッパで最も強靱な難攻不落の要塞として、「北のジブラルタル」の異名を轟かせるようになりました。

かのナポレオンで有名なフランス革命軍も陥落までに6か月の包囲戦を強いられ、その難攻不落ぶりを報告しています。1815年のウィーン会議で、ルクセンブルクはオランダのウィリアム1世に個人的領土として与えられ、同時に大公国に昇格されて、主権国家として独立し、オランダとの同一君主国となりました。1867年には、ロンドン条約により、ルクセンブルク大公国は、非武装永世中立国として宣言されました。その後、1890年に入って、オランダ王国・ルクセンブルク大公であったウィリアム3世に男子の跡継ぎが途絶えたことで、大公位は現在のルクセンブルク家によって継承されることになりました。現大公のアンリ大公は、父親のジャン大公から2000年に大公位を継承し、独立君主国家を率いています。

ルクセンブルクは、20世紀初頭の鉄鋼業の台頭をきっかけに、今日のような産業国へと発展しました。政治の安定性と有利な税制に支えられ、ルクセンブルクは、ヨーロッパ経済の中心となって発展を遂げてきました。

また、ルクセンブルクはEU(欧州連合)とNATO(北大西洋条約機構)の創設メンバーであると共に、一番小さい国連加盟国でもあります。1886年にルクセンブルクで生まれたロベール・シューマンは、欧州連合の創立者の一人として、「ヨーロッパ経済共同体の父」とも言われています。

EU拠点の1つであるルクセンブルクには、現在、欧州司法裁判所、欧州議会事務局、欧州投資銀行、その他、多くのEU諸機関が置かれています。

また、ルクセンブルクは、投資ファンドの取扱高が欧州では1位、世界ではアメリカに続く第2位で、欧州の金融センターとして知られていますが、現在、政府は「欧州のシリコンバレー」を目指してIT産業も急成長させ、地の利を活かしたロジスティック産業に注力し、衛星通信や宇宙開発事業の発展にも余念がありません。

中世の面影を色濃く残しながら、EUの中心としての役割を担い、未来志向で、国際色豊かに「ひとり当たりのGDP世界一」の地位を築く国「ルクセンブルク」、もっとその魅力を探求してみませんか？



ルクセンブルク市内



「ルクセンブルク大公国」のみどころ

千年以上の歴史を誇る世界唯一の大公国、ルクセンブルク。この国の魅力は、ルクセンブルク市旧市街のユネスコ世界遺産「古い街並みと要塞群」の歴史地区と、それとは対照的にEU第二の首都、そして欧州の金融センターとして発展し続けるモダンな新市街をなくして語れません。

大国に囲まれた小国ルクセンブルクが、長い歴史を通して、ひとつの平和なヨーロッパを目指し欧州統合に積極的に貢献する姿や、豊かな国づくりの知恵が見えてきます。

また、国内には、点在する60以上もの古城や、ワイン街道、また自然豊かなハイキングコースなど、休暇をゆっくり楽しみたい人々に人気のスポットが盛りだくさん。景色には、この国の歴史が凝縮されています。国は、ルクセンブルクの各地に、誰でも気軽に楽しめるハイキング・コースや、サイクリングロードを更に拡張し、自然と触れ合うためのより充実した環境づくりに力を入れています。

かつて「北のジブラルタル」の異名を轟かせた要塞跡に広がるルクセンブルクの旧市街。

歴史的建造物、大公宮殿、大聖堂をはじめ、博物館や美術館、自然豊かな遊歩道や、注目のレストラン、オープンカフェから高級ブティックまで、小さな町は魅力で溢れています。中でも、城塞としての役割を果たしたペトリュス渓谷や、アルゼット渓谷の城壁や要塞跡の景観は必見。

3月～10月は、城壁内の地下壕(ボックの砲台)も探検できます。ボックの砲台と新市街が一望できる「コルニーシュ」遊歩道からは、国の「起源」と「現在」が1つのフレームに収まる絶景をお楽しみください。これぞまさに、「ザ・ルクセンブルク」と言える景色には、この国の歴史が凝縮されています。

また、市庁舎や観光局が置かれている「ギョーム広場」は、毎週水曜日と土曜日に朝市が立ち並び、地元の買い物客で賑わいます。

旧市街には、歩行者天国のメイン通りを中心に、数々のお店が軒を連ねます。ルクセンブルクみやげが揃う「ルクセンブルクハウス」、古くから陶器や食器で有名な「ビルロワ・ボッホ」、フランスの格付けで金賞を獲得した本格派チョコレートや、甘さ控えめのマカロンが人気の「オーバーバイズ」、ミシェラン星つきシェフ自慢のマドレーヌが絶品の「ブティック・レアリンスター」など、地元ならではのショッピングを覗きましょう。

また、レア物が揃う各高級ブランド店では、記念の一品に出会えるかもしれません。

新市街には大型ショッピングモールもあり、世界中のワインや食材が手に入ります。ワインの消費量は世界一、国内のミシェラン星付きレストランの数も密集度で世界一を誇るルクセンブルク。その街の台所は、世界中の食通を魅了しています。



ユネスコ世界遺産「古い街並みと要塞群」



ルクセンブルク市の古い街並みと要塞群は1994年にユネスコ世界文化遺産に登録されました。その要塞群はローマ時代、すでに、フランス・ランス、ベルギー・アルロン、ドイツ・トリアヘとつづく主要な街道が交差する交通の要であった場所を中心に広がり、今も圧倒的な存在感で歴史を物語っています。かつては城下町であったアルゼット渓谷を巡らす城壁に沿って散策すると、多くの絶景ポイントが点在します。アルゼット川から見上げるボックの砲台は圧巻。ルクセンブルクの歴史を感じるこの城壁散歩は、欧州評議会により文化度の高い散策コースとして評価されています。



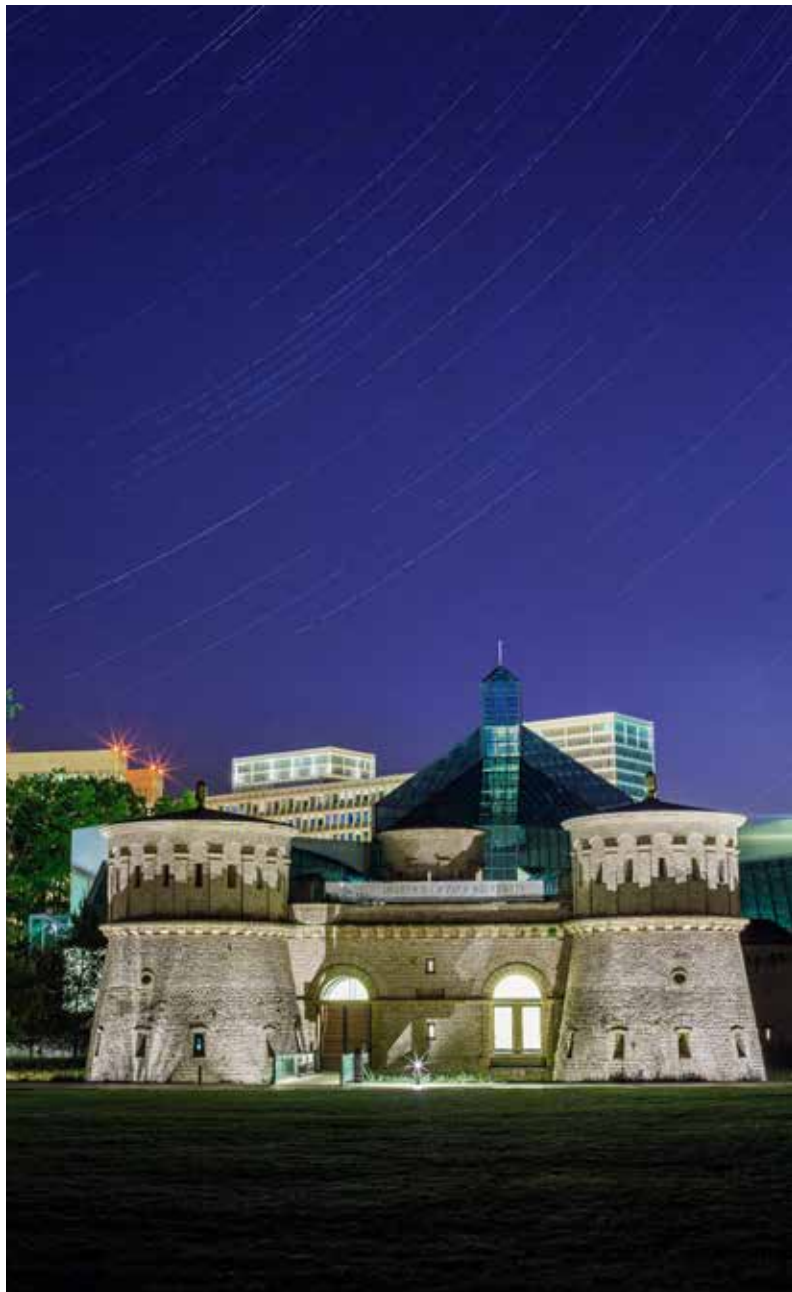
新市街



旧市街とは対照的なモダン建築の集中する新市街は、ルクセンブルクにおける経済活動の中心地。EU拠点として、そして、世界有数の金融センターとして脈打つ街の姿を探索し、ルクセンブルクの今と昔をお楽しみください。

世界でもトップクラスの音響を誇るコンサートホール「フィルハーモニー」、「3つのドングリ」の名で知られる要塞跡で、旧市街が一望できる歴史博物館、ユニークな現代アートコレクションを誇る美術館「MUDAM」など、数多くのモダン建築やオブジェが立ち並び、新市街そのものが、見るだけで楽しい、オープンエアミュージアムです。新・旧が共存するルクセンブルクらしい風景に出会えます。

「MUDAM」現代美術館のガラスの屋根は、ルーヴル美術館のガラスのピラミッドを設計した建築家、I.M. ペイの作品。美術館のカフェは地元の食材を使ったスナックやランチでも人気です。



ルクセンブルクの伝説





ところで、なぜ、遡ること963年の当時、アルデンヌの伯爵であったジークフリード1世が、この地にルクセンブルクの起源となるお城を築いたのでしょうか。それには伝説があります。「メルジーナ」です。

ある日、伯爵は狩の途中で、美しい谷に迷い込み、目の前に現れた高く聳え立つ崖から、美しい歌声が聞こえてきました。見上げると、ローマ人の城跡の間に、美しい少女が座っていました。アルゼットの谷に住むメルジーナです。その美しい歌声と美貌の虜になったジークフリードは、やがてメルジーナに愛を告白し、求婚しました。メルジーナは、2つの約束を条件に、結婚の申し出を受け入れます。

1つ目は、決してその崖の地から離れないこと、2つ目は週に1日は部屋で独りにして、決して干渉しないこと、でした。ジークフリードは約束を果たすため、結婚にあたり、先ずは、所有地と引き換えに、サン・マクシム修道院から、メルジーナが離れたくないと言った「Bockfiels」（ボックの砲台）を含む、アルゼットの谷地を手に入れました。これが後に、ルクセンブルクの起源となります。

さて、結婚後、ジークフリードは、約束通り、週に1日、理由を問うこともなく妻を独りにし、幸せな歳月が流れました。ところがある日、ジークフリードは、友人にそそのかされ、好奇心を押さえきれずに、鍵穴からメルジーナの部屋を覗き見しました。ローマ様式のお風呂につかるメルジーナが見えましたが、良く目を凝らすと、妻の足は光った魚の尾になっているではありませんか！ジークフリードはその光景に息を呑み、事態を悟ったメルジーナはすぐさま崖からアルゼット川に身投げし、二度とジークフリードの前に姿を現しませんでした。

今でも、メルジーナは7年に1度、姿を現し、誰かがアルゼット川から救い出してくれるのを待っている、と言われていています。1997年には、アルゼット川の岩に人魚の姿で座っている美しいメルジーナを描いた切手が発行され、メルジーナが人前に現れた証拠だとされています。2011年にも、「今年はメルジーナが現れる年」と、新聞沙汰になりました。次にメルジーナと再会できるのは2018年と噂されています。



ルクセンブルク郊外のみどころ

郊外には、点在する60以上もの古城や、ワイン街道、また自然豊かなハイキングコースなど、国内4つの地域それぞれに、見所が溢れています。



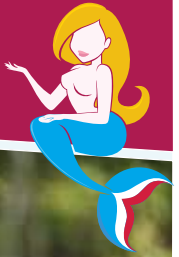
「モーゼル」地方

ルクセンブルク市の南には、モーゼル川流域に雄大なブドウ畑が広がります。ワイン街道に立ち並ぶセラーで、ルクセンブルクが誇る白ワインをご堪能ください。また、ルクセンブルク、フランス、ドイツ、3カ国の国境が交わる町、シェンゲンは、国境線のモーゼル川にクルーズ船を浮かべて調印されたシェンゲン条約で有名です。EU資料館や文豪ビクトル・ユーゴーが描いたシェンゲン城のあるこの町は、ルクセンブルク・ワイン街道の起点となっています。



「ミュラタール」地方

ルクセンブルク市の東に位置する深い森と渓谷が広がる一帯は、風変りな岩山や、森に湧き出る小川のせせらぎ、ローマ人の足跡を感じさせる石橋が、季節ごとに風情を醸し出し、「小スイス」と呼ばれて親しまれています。

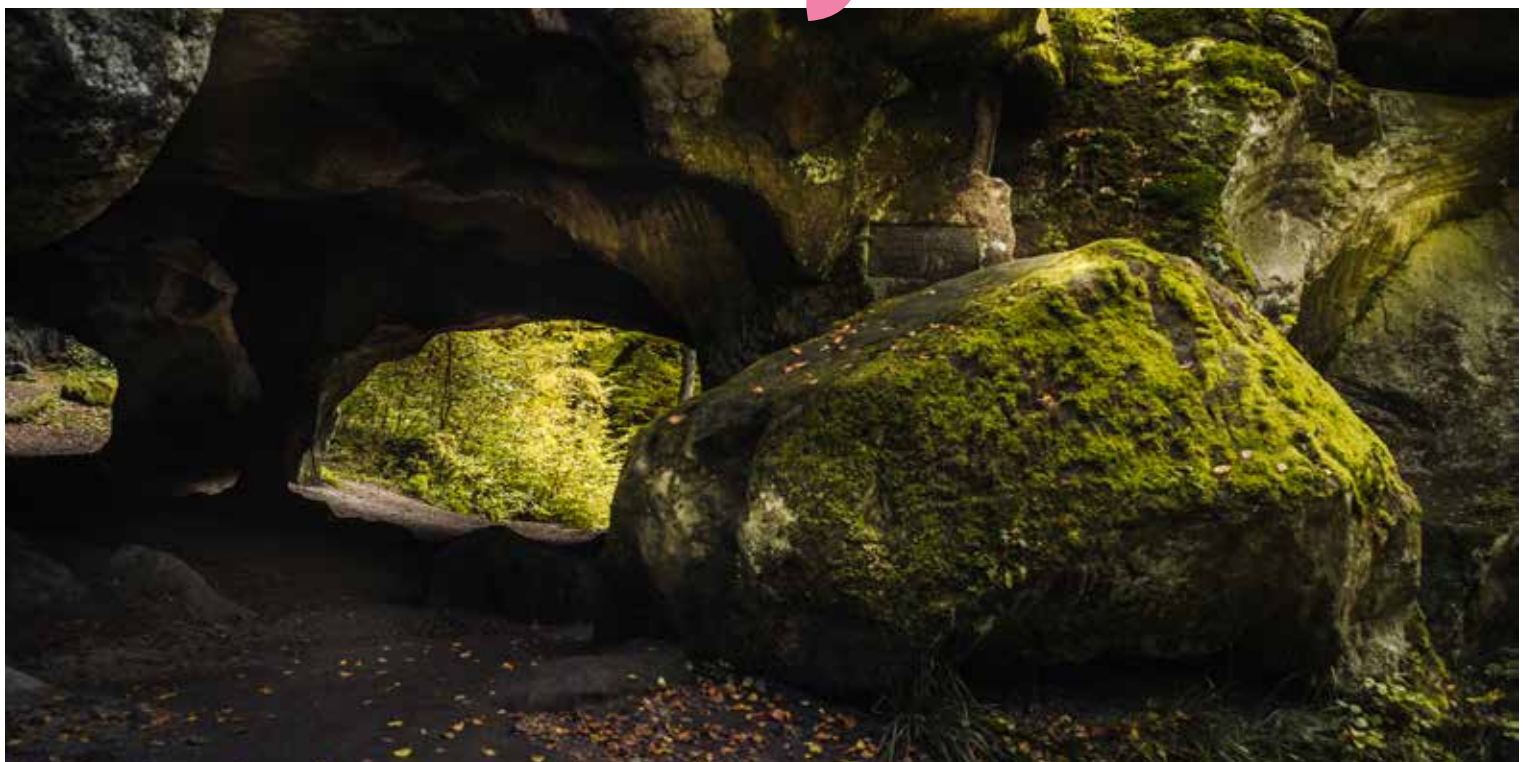


ベルドルフ

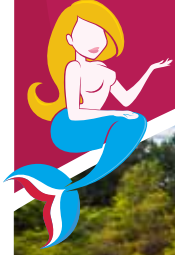


崖や岩の間を抜け、沢を縫って林を抜け、自然の恵みいっぱいの森林浴を楽しむハイキング・コースやサイクリング・コースは、老若男女を問わず、地元や、欧州各地の自然愛好家に大人気。

「歩き」がメインのお手軽ハイキングコースには、人気のパワースポットや、ルクセンブルクの発祥にゆかりの深い町エシュテルナッハの大教会、中世の趣きを残す城下町など、休憩地点も見所が満載です。



「アイスレック(アルデンヌ)」地方



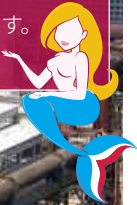
北部一帯には、アルデンヌの森に抱かれて点在する中世の城と、ザウワー湖のロマンチックで魅力溢れる風景が広がります。日本の天皇皇后両陛下もご訪問された、名城ヴィアンデン城が岩山の上に佇みます。その姿は美しく幻想的。ヴィアンデンは、文豪ビクトル・ユーゴーが愛した町としても有名で、毎年8月末に開催される中世祭りは多くの人々で賑わい、古城も城下町も一体となって中世にタイムスリップします。また、北部の街、クレルヴォーに建つ、12世紀の美しい城には、ルクセンブルク出身の世界的な写真家、エドワード・スタイケン作で、ユネスコ世界記憶遺産に登録されている写真作品、(1955年ニューヨーク近代美術館企画「ザ・ファミリー・オブ・マン」展への出品作品)が常設展示されています。クレルヴォーは、修道院のほか、近くのウルスペルトにあるロマンチックな古城ホテルでも知られており、毎年多くのカップルが結婚式を挙げます。





「ミネット地方」

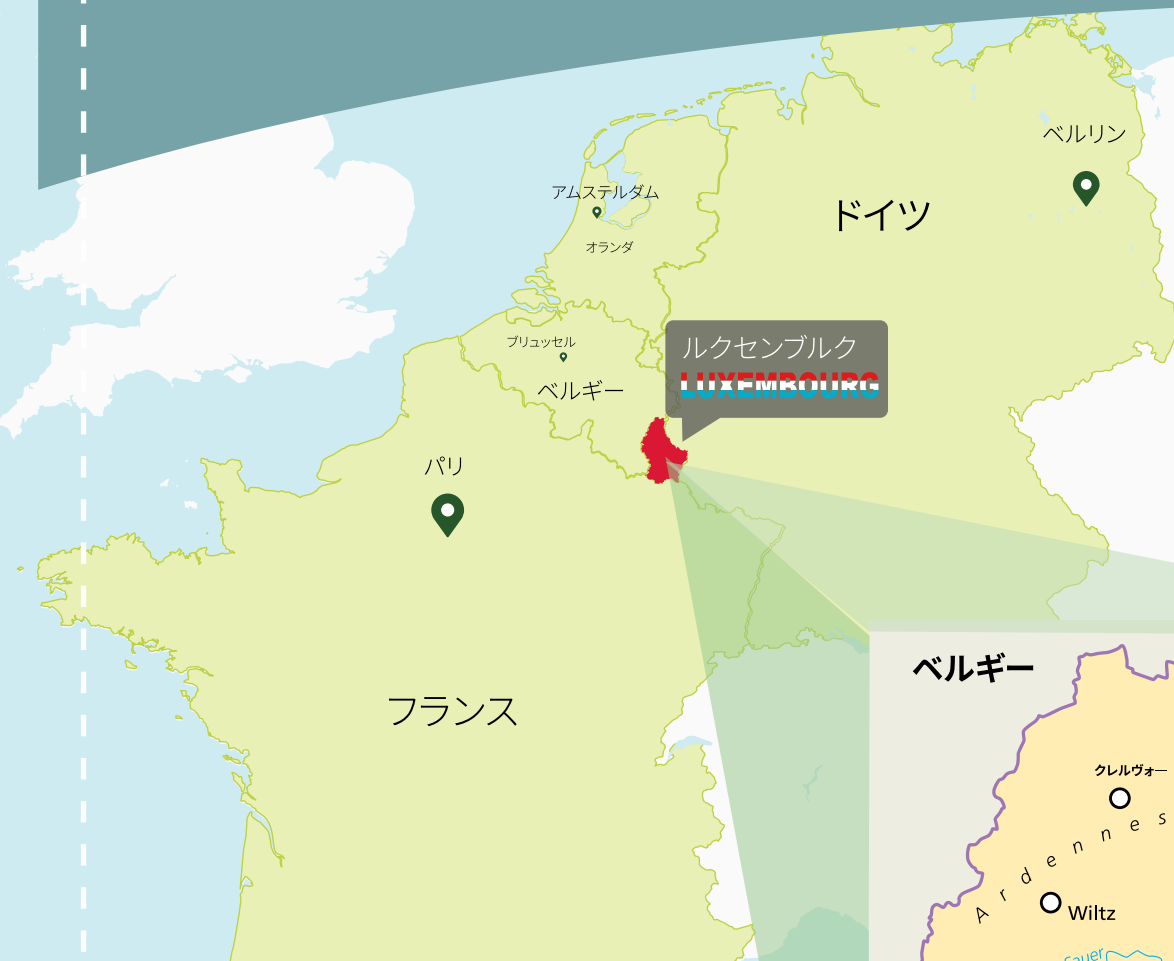
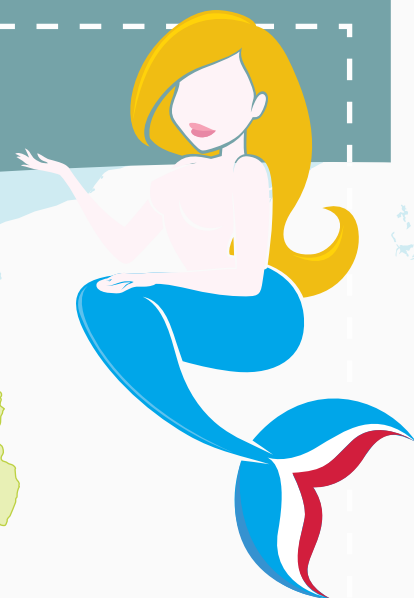
ルクセンブルク市の南西部には、赤い岩肌の印象的な風景が広がり、かつて鉄鋼業で栄えたこの国の歴史を今に伝えています。大産業の象徴であったこの一帯は、高炉などを歴史的産業史跡として残しながら、工場跡地が大学のキャンパスや文化施設、商業施設として生まれ変わっています。学生や起業家などを中心に、若者が集まり、情報、娯楽、文化を発信する、新しい時代にふさわしい活気に満ちています。



ミネットパーク



ルクセンブルク・アクセス情報



ルクセンブルク・アクセス情報



フライトで
フランクフルト、ミュンヘン、パリ、アムステルダム、ロンドン、ミラノ、チューリッヒ など、欧州各地から1時間



車で
フランクフルトから 2時間半 (250km)
パリから 4時間 (400km)
ブリュッセルから2時間 (200km)
デュッセルドルフから3時間半 (230km)



電車で
パリから 高速鉄道 (TGV) で2時間
ブリュッセルから 特急列車で3時間
フランクフルトから 特急列車で4時間
(コブレンツ、ザールブルッケン経由)

ルクセンブルク大公国



旅に役立つ基本情報

首都	ルクセンブルク
公用語	ルクセンブルク語 フランス語 ドイツ語
民族構成	55.5% ルクセンブルク人 16.4% ポルトガル人 6.6% フランス人 21.5% その他 (2013年)
政体	立憲君主制・議会制民主主義
国家元首	アンリ大公 (2000年10月7日即位)
首相	グザヴィエ・ベッテル
議会	代議院による一院制
面積	2,586.4 km ² (神奈川県とほぼ同じ)
国の人口	約576,200人 (2016年)
首都の人口	約114,100人 (2016年)
通貨	ユーロ(€)
TIME ZONE	中央ヨーロッパ時間(CET) 協定世界時(UTC)+1時間 日本との時差8時間 (夏は7時間)
自動車交通ルール	右側走行
国際電話 国番号	352
ISO 3166 国名コード	LU
電圧と周波数	電圧 220V (プラグ SE) 周波数50Hz

在ルクセンブルク日本国大使館

所在地: 62, Avenue de la Faïencerie,
L-1510 Luxembourg

領事窓口

電話番号: +352-464151-1 (代表)

FAX番号: +352-464176

開館時間: 月曜～金曜
09時00分～12時30分
14時00分～17時30分

休館日: 土曜、日曜、祝祭日

在日ルクセンブルク大公国大使館

所在地: 〒102-0081 東京都千代田区四番町
8-9ルクセンブルクハウス1F

領事窓口

電話番号: 03-3265-9621

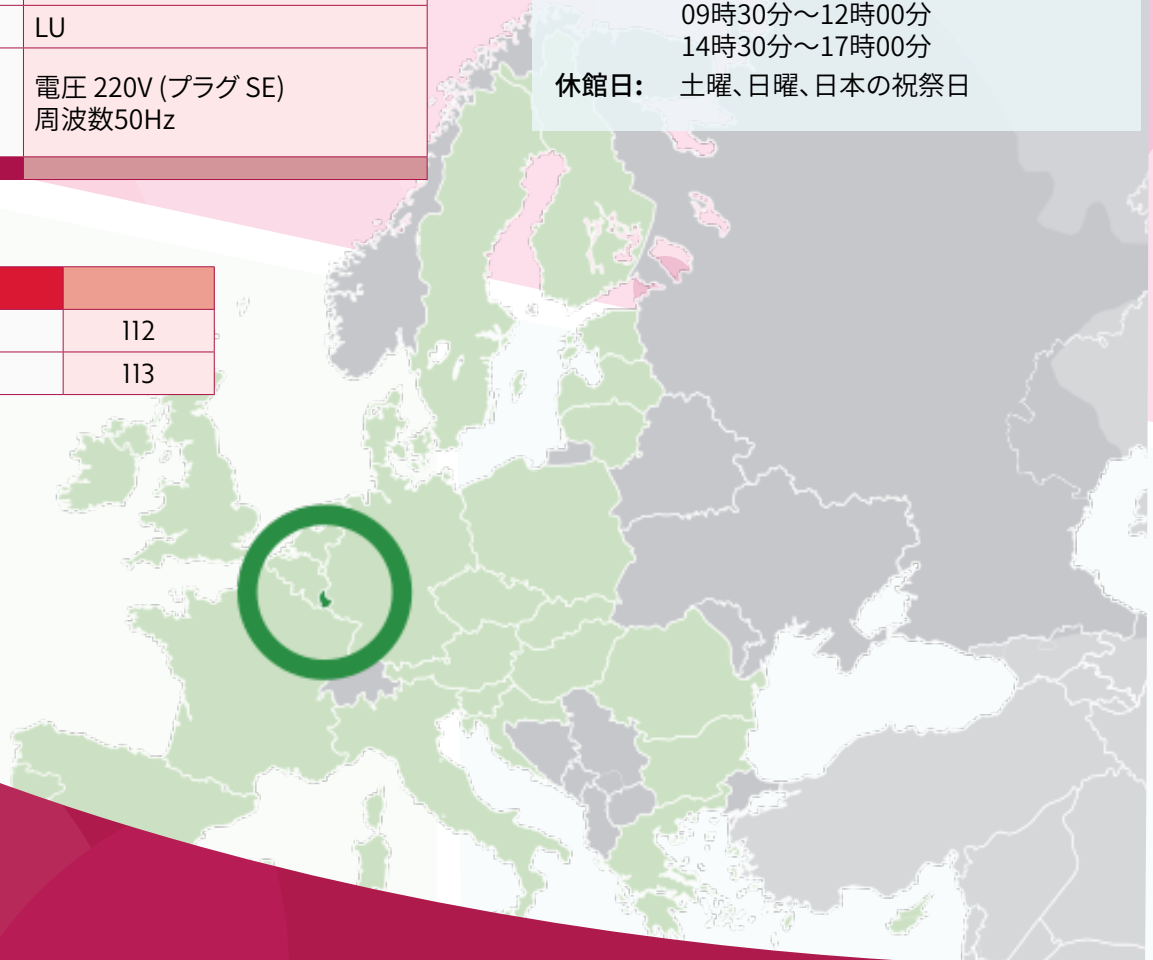
FAX番号: 03-3265-9624

開館日時: 月曜日～金曜日
09時30分～12時00分
14時30分～17時00分

休館日: 土曜、日曜、日本の祝祭日

緊急時の連絡先

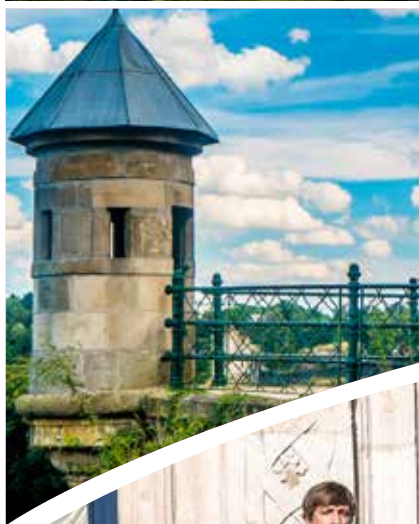
消防・救急	112
警察	113



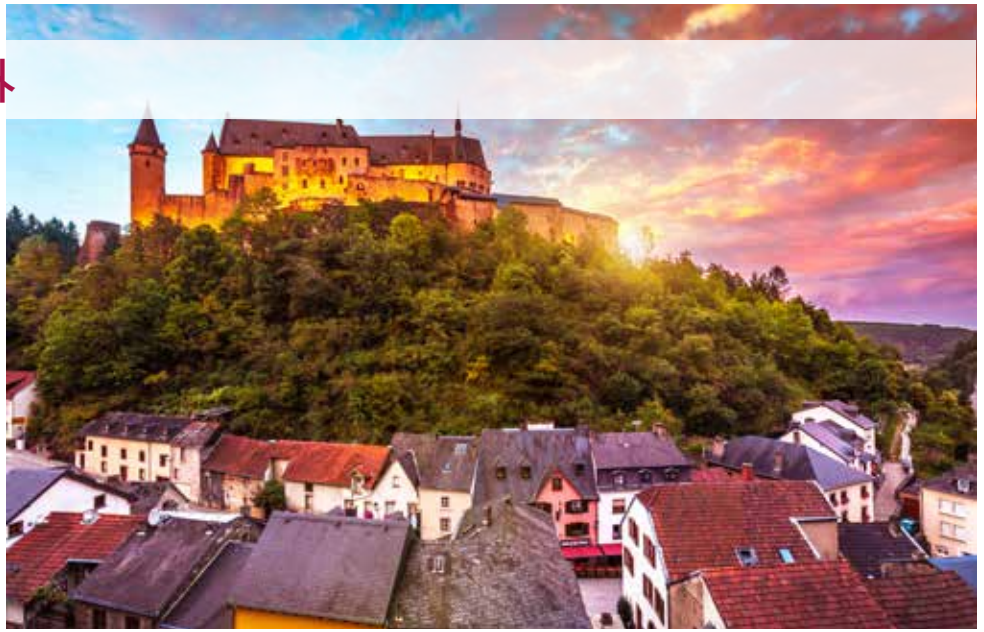
ルクセンブルク名物



ルクセンブルク旧市街

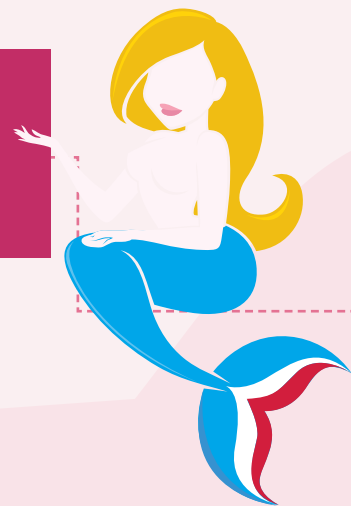


ルクセンブルク郊外



ルクセンブルク

旅行プラン



おすすめ モデルコース



ルクセンブルク 現地パッケージツアー

夢をかなえる、テラーメイドの旅

現地発観光プランのご相談・ご手配から旅先でのサポートまで、
現地ツアーオペレーターによる安心の日本語サービス！

新発見！
はじめてのユネスコ世界遺産ルクセンブルク

1泊2日

おすすめモデルプラン



1日目

ルクセンブルク到着



【オプション】

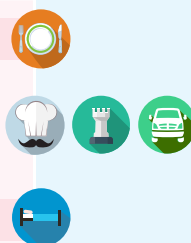
- ・ブリュッセルから アルデンヌの森ドライブツアー (世界一小さな中世の町でランチ、散策)
- ・フランクフルトから モーゼル川ドライブツアー (ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩き)
- ・パリから シャンパーニュ地方ドライブツアー (シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡り)
- ・パリから 高速鉄道TGV直行列車の旅 (パリ市内から2時間、お手軽、簡単アクセス)
- ・欧州各地から ルクセンブルクまで1時間のフライト (直行便)
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、
ジュネーブ、マドリード、バルセロナ、ウィーン、ポルト、プラハ、ワルシャワ、など

夕刻 地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理

【オプション】

- ・ミシェラン星付レストランにてガストロノミック・ディナー
- ・古城レストランにてガストロノミック・ディナー

ルクセンブルク泊



1泊2日

新発見! はじめてのユネスコ世界遺産ルクセンブルク

2日目

ホテル、又は市内のカフェにて朝食

ルクセンブルク市内終日観光

午前 ユネスコ世界遺産ルクセンブルク「古い街並みと要塞群」旧市街ウォーキングツアー

かつて「北のジブラルタル」の異名を持った要塞跡に広がるルクセンブルクの旧市街、歴史地区。歴史的建造物、大公宮、大聖堂に博物館や美術館をはじめ、オープンカフェからガストロノミックレストランや、高級ブティックまで、魅力が凝縮された町を散策します。城塞としての役割を果たした渓谷と城壁や要塞跡のパノラマビューは見逃しません。
4月～10月は、城壁内の地下壕(ボックの砲台など)も探検できます。



みどころ

- ギヨーム広場(観光局・市庁舎) ■水・土朝市 開催
- ダルム広場 ■大公宮殿・議会(内部の見学:7月～8月)
- ボックの砲台(地下壕:3月～10月) ■サンテスプリ広場
- コルニーシュ遊歩道 ■ノートルダム大聖堂
- 憲法広場 ■アドルフ橋とベトリウス渓谷 など

昼 地元で話題のパティスリーにてランチ

【オプション】

ヴェンツェル・サーキット城壁散策

かつては城下町であったアルゼット渓谷を巡らす城壁に沿って散策します。アルゼット川から見上げるボックの砲台は圧巻。ルクセンブルクの歴史を感じるウォーキングツアーです。欧州評議会により文化度の高い散策コースとして評価されています。



みどころ

- アルゼット渓谷 ■グルンド地区
- ノイミュンスター修道院 など

ベトリウス・エクスプレス(所要時間:約50分/4月～10月)

渓谷に点在するUNESCO世界遺産要塞群をめぐるミニトレイン。



みどころ

- ベトリウス渓谷 ■アルゼット渓谷 など

ホップオンホップオフ新市街バスツアー

旧市街とは対照的なモダン建築の集中する新市街は、ルクセンブルクにおける経済活動の中心地。周遊観光バスhop On hop Off(日本語オーディオガイド付)を利用して、ドライブ・ツアーが楽しめます。EU拠点として、世界有数の金融センターとして脈打つ街の姿を探索し、ルクセンブルクの今と昔をお楽しみください。また、MUDAM現代美術館のガラスの屋根は、ルーヴル美術館のガラスのピラミッドを設計した建築家I.M. ペイの作品。美術館のカフェは地元の食材を使ったスナックや、ランチで人気です。



みどころ

- EU地区 ■ヨーロッパ・スクエア
- テュンゲン要塞(三つのドングリ)
- ドライ・エシュレン要塞歴史博物館
- MUDAM(ルクセンブルク・ジャン大公現代美術館)
- 大型ショッピングモール など

博物館・美術館めぐり

ルクセンブルク旧市街の博物館や美術館は、展示品だけでなく、歴史地区にあっても、コンテンポラリーな建築デザインが魅力です。



みどころ

- 国立歴史美術館
- ルクセンブルク市歴史博物館 ■国立自然博物館
- ヴォバン邸ルクセンブルク市立美術館 など

ショッピング(みやげ物など)

旧市街には、歩行者天国のメイン通りを中心に、みやげもの店から高級ブティックまで、数々のお店が立ち並びます。ルクセンブルクみやげが揃う「ルクセンブルク・ハウス」、古くから陶器や食器で有名な「ビルロワ・ポッホ」、フランスの格付けで金賞を獲得した本格派チョコレートや、甘さ控えめのマカロンが人気の「オーバーバイズ」や、ミシェラン星付シェフ自慢のマドレーヌが絶品の「ブティック・レアリンスター」など、地元ならではのお店を覗いてみましょう。また、レア物が揃う各高級ブランド店では、記念の一品に出会えるかも。



おすすめ

- ルクセンブルク・ハウス(Luxembourg House)
- ビレロイ&ポッホ(Villeroy & Boch)
- 時計・宝飾店 GOERES ■ヴィノテカ(Vinoteca)
- パティスリー オーバーバイズ(Boutique Oberweis)
- ブティックレア・リンスター(Boutique Léa Linster)
- ケンブコーラー(Kaempff-Kohler)
- スーパー・アリマ(Alima) など

ルクセンブルク出発

【オプション】

- ・ブリュッセル市内、又は空港へ アルデンヌの森ドライブツアー (世界一小さな中世の町でランチ、散策へ)
- ・フランクフルト市内、又は空港へ モーゼル川ドライブツアー (ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩きへ)
- ・パリ市内、又は空港へ シャンパーニュ地方ドライブツアー (シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡りへ)
- ・ストラスブールへ フランス・アルザス地方ドライブツアー (アルザスワイン街道に点在する中世の村々をめぐる旅へ)
- ・ボーンへ フランス・ブルゴーニュ地方ワイン街道ドライブツアー (「黄金の丘」のブドウ畑を巡り、ワイン講座とワイン三昧の旅へ)
- ・パリ市内へ 高速鉄道TGV直行列車の旅 (パリ市内へ2時間、お手軽、簡単に大都会へ)
- ・欧州各地へ ルクセンブルクから1時間のフライト(直行便)
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、ジュネーブ、マドリッド、バルセロナ、ウィーン、ポルト、ブラハ、ワルシャワ、など



ルクセンブルク 現地パッケージツアー

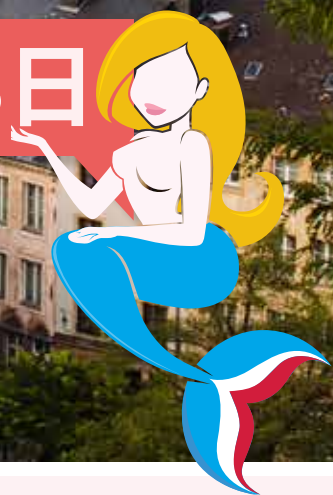
ちょっと贅沢 まるごとルクセンブルク
夢をかなえる、テラーメイドの旅

現地発観光プランのご相談・ご手配から旅先でのサポートまで、
現地ツアーオペレーターによる安心の日本語サービス！

はじめてのユネスコ世界遺産ルクセンブルク
EU拠点の歴史を探る

2泊3日

おすすめモデルプラン



フライト



電車



バス



専用車



ウォーキング
ツアー



フォトスポット



UNESCO世界遺産



ミュージアム



古城



ワイン
テイスティング



ガストロノミック
ディナー



食事



朝食



ショッピング



宿泊



2泊3日

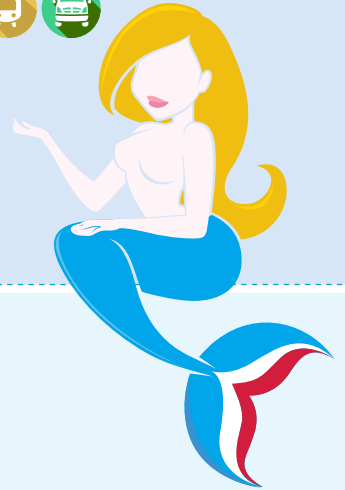
はじめてのユネスコ世界遺産ルクセンブルク・EU拠点の歴史を探索

1日目

ルクセンブルク到着

【オプション】

- ・ブリュッセルから アルデンヌの森ドライブツアー（世界一小さな中世の町でランチ、散策）
- ・フランクフルトから モーゼル川ドライブツアー（ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩き）
- ・パリから シャンパーニュ地方ドライブツアー（シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡り）
- ・パリから 高速鉄道TGV直行列車の旅（パリ市内から2時間、お手軽、簡単アクセス）
- ・欧州各地から ルクセンブルクまで1時間のフライト（直行便）
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、
ジュネーブ、マドリード、バルセロナ、ウィーン、ポルト、プラハ、ワルシャワ、など



夕刻 地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理

ルクセンブルク泊

2日目

ホテル、又は市内のカフェにて朝食

ルクセンブルク市内終日観光

午前 ユネスコ世界遺産ルクセンブルク「古い街並みと要塞群」旧市街ウォーキングツアー

かつて「北のジブラルタル」の異名を持った要塞跡に広がるルクセンブルクの旧市街、歴史地区。歴史的建造物、大公宮、大聖堂に博物館や美術館をはじめ、オープンカフェからガストロノミックレストランや、高級ブティックまで、魅力が凝縮された町を散策します。城塞としての役割を果たした渓谷と城壁や要塞跡のパノラマビューは見逃しません。
4月～10月は、城壁内の地下壕（ボックの砲台など）も探検できます。



みどころ

- ギョーム広場（観光局・市庁舎）*水・土朝市 開催
- ダルム広場 ■大公宮殿・議会（内部の見学：7月～8月）
- ボックの砲台（地下壕：3月～10月） ■サンテスプリ広場
- コロニーシュ遊歩道 ■ノートルダム大聖堂
- 憲法広場 ■アドルフ橋とベトリウス渓谷 など

昼 地元で話題のパティスリーにてランチ

午後 ヴェンツェル・サーキット城壁散策

かつては城下町であったアルゼット渓谷を巡らす城壁に沿って散策します。アルゼット川から見上げるボックの砲台は圧巻。ルクセンブルクの歴史を感じるウォーキングツアーです。欧州評議会により文化度の高い散策コースとして評価されています。



みどころ

- アルゼット渓谷 ■グランド地区
- ノイミュンスター修道院 など

【オプション】

ベトリウス・エクスプレス（所要時間：約50分／4月～10月）

渓谷に点在するUNESCO世界遺産要塞群をめぐるミニトレイン。



みどころ

- ベトリウス渓谷 ■アルゼット渓谷 など

博物館・美術館めぐり

ルクセンブルク旧市街の博物館や美術館は、展示品だけでなく、歴史地区にあっても、コンテンポラリーな建築デザインが魅力です。



みどころ

- 国立歴史美術博物館 ■ルクセンブルク市歴史博物館
- 国立自然博物館 ヴォバン邸ルクセンブルク市立美術館 など

ショッピング（みやげ物など）

旧市街には、歩行者天国のメイン通りを中心に、みやげもの店から高級ブティックまで、数々のお店が立ち並びます。ルクセンブルクみやげが揃う「ルクセンブルク・ハウス」、古くから陶器や食器で有名な「ビルロワ・ボッホ」、フランスの格付けで金賞を獲得した本格派チョコレートや、甘さ控えめのマカロンが人気の「オーバーバイズ」や、ミシェラン星付シェフ自慢のマドレーヌが絶品の「ブティック・レアリンスター」など、地元ならではの店を覗いてみましょう。また、レア物が揃う各高級ブランド店では、記念の一品に出会えるかも。



おすすめ

- ルクセンブルク・ハウス (Luxembourg House)
- ビレロイ&ボッホ (Villeroy & Boch)
- 時計・宝飾店 GOERES ■ヴィノテカ (Vinoteca)
- パティスリー オーバーバイズ (Boutique Oberweis)
- ブティック・レア・リンスター (Boutique Léa Linster)
- ケンプコーラー (Kaempff-Kohler)
- スーパー・アリマ (Alima) など

夕刻 地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理

【オプション】

- ミシェラン星付レストランにてガストロノミック・ディナー
- 古城レストランにてガストロノミック・ディナー

ルクセンブルク泊





2泊3日

はじめてのユネスコ世界遺産ルクセンブルク・EU拠点の歴史を探索

3日目

ホテル、又は市内のカフェにて朝食



ルクセンブルク市内半日観光

午前 ホップオンホップオフ新市街バスツアー



みどころ

旧市街とは対照的なモダン建築の集中する新市街は、ルクセンブルクにおける経済活動の中心地。周遊観光バスhop On hop Off(日本語オーディオガイド付)を利用して、ドライブ・ツアーが楽しめます。EU拠点として、世界有数の金融センターとして脈打つ街の姿を探索し、ルクセンブルクの今と昔をお楽しみください。また、MUDAM現代美術館のガラスの屋根は、ルーヴル美術館のガラスのピラミッドを設計した建築家I.M. ペイの作品。美術館のカフェは地元の食材を使ったスナックや、ランチで人気です。

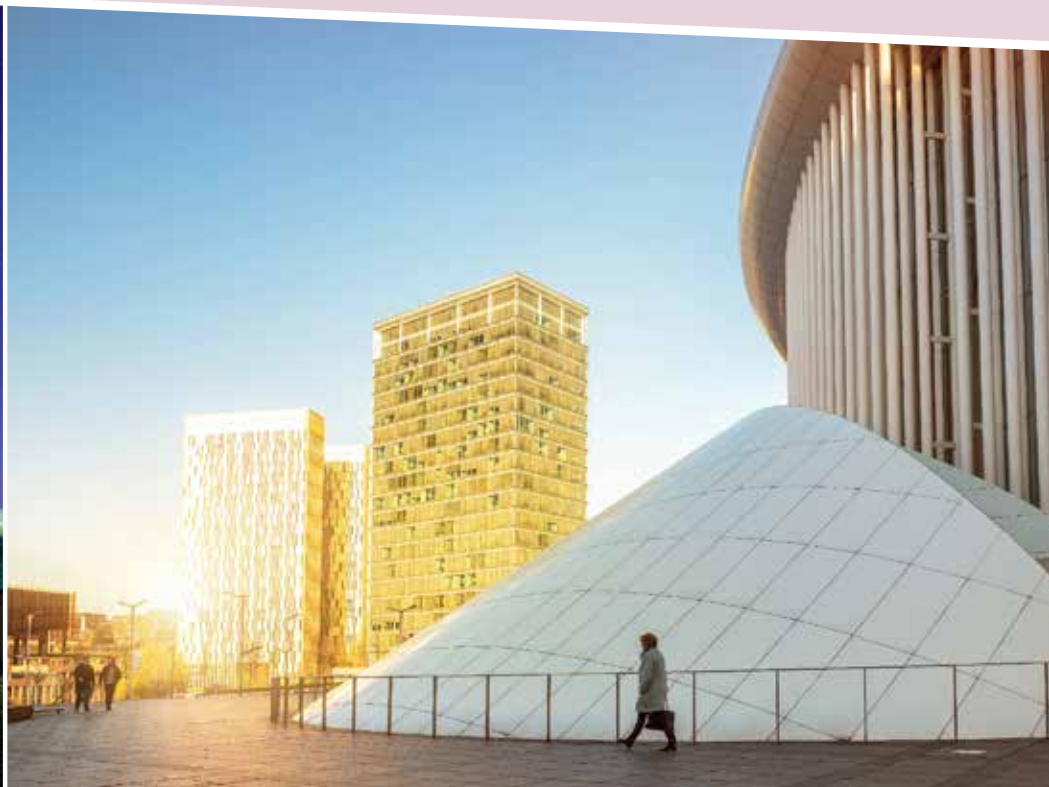
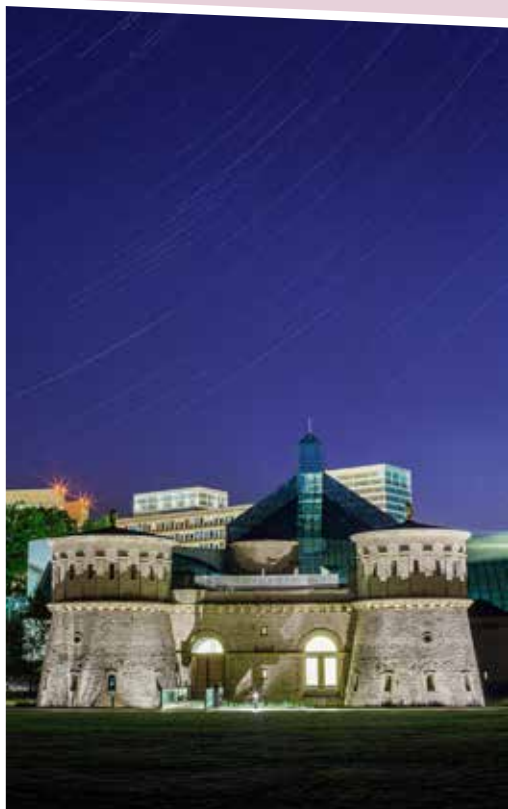
- EU地区 ■ヨーロッパ・スクエア
- デュンゲン要塞 (三つのドングリ)
- ドライ・エシュレン要塞歴史博物館
- MUDAM (ルクセンブルク・ジャン大公現代美術館)
- 大型ショッピングモール など

ルクセンブルク出発



【オプション】

- ・ブリュッセル市内、又は空港へ アルデンヌの森ドライブツアー (世界一小さな中世の町でランチ、散策へ)
- ・フランクフルト市内、又は空港へ モーゼル川ドライブツアー (ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩きへ)
- ・パリ市内、又は空港へ シャンパーニュ地方ドライブツアー (シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡りへ)
- ・ストラスブールへ フランス・アルザス地方ドライブツアー (アルザスワイン街道に点在する中世の村々をめぐる旅へ)
- ・ボーヌへ フランス・ブルゴーニュ地方ワイン街道ドライブツアー (「黄金の丘」のブドウ畑を巡り、ワイン講座とワイン三昧の旅へ)
- ・パリ市内へ 高速鉄道TGV直行列車の旅 (パリ市内へ2時間、お手軽、簡単に大都会へ)
- ・欧州各地へ ルクセンブルクから1時間のフライト(直行便)
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、ジュネーブ、マドリッド、バルセロナ、ウィーン、ポルト、ブラハ、ワルシャワ、など





ルクセンブルク 現地パッケージツアー

ちょっと贅沢 まるごとルクセンブルク
夢をかなえる、テラーメイドの旅

現地発観光プランのご相談・ご手配から旅先でのサポートまで、
現地ツアーオペレーターによる安心の日本語サービス！

見どころ満載！ユネスコ世界遺産ルクセンブルク
「スモール イズ ビューティフル」

3泊4日

おすすめモデルプラン



フライト



電車



バス



専用車



ウォーキング
ツアー



フォトスポット



UNESCO世界遺産



ミュージアム



古城



ワイン
テイスティング



ガストロノミック
ディナー



食事



朝食



ショッピング



宿泊

3泊4日

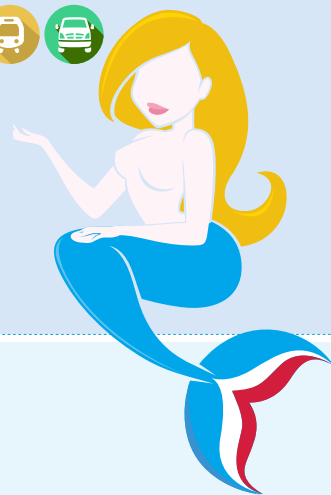
見どころ満載! ユネスコ世界遺産ルクセンブルク「スモール イズ ビューティフル」

1日目

ルクセンブルク到着

【オプション】

- ・ブリュッセルから アルデンヌの森ドライブツアー (世界一小さな中世の町でランチ、散策)
- ・フランクフルトから モーゼル川ドライブツアー (ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩き)
- ・パリから シャンパーニュ地方ドライブツアー (シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡り)
- ・パリから 高速鉄道TGV直行列車の旅 (パリ市内から2時間、お手軽、簡単アクセス)
- ・欧州各地から ルクセンブルクまで1時間のフライト (直行便)
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、
ジュネーブ、マドリード、バルセロナ、ウィーン、ポルト、ブラハ、ワルシャワ、など



夕刻 地元のレストランにて夕食:ルクセンブルク郷土料理



ルクセンブルク泊



ホテル、又は市内のカフェにて朝食



2日目

ルクセンブルク市内終日観光

午前 ユネスコ世界遺産ルクセンブルク「古い街並みと要塞群」旧市街ウォーキングツアー



かつて「北のジブラルタル」の異名を持った要塞跡に広がるルクセンブルクの旧市街、歴史地区。歴史的建造物、大公宮、大聖堂に博物館や美術館をはじめ、オープンカフェから ガストロノミックレストランや、高級ブティックまで、魅力が凝縮された町を散策します。城塞としての役割を果たした渓谷と城壁や要塞跡のパノラマビューは見逃しません。
4月〜10月は、城壁内の地下壕(ボックの砲台など)も探検できます。

- ギヨーム広場(観光局・市庁舎) ■水・土朝市 開催
■ダルム広場 ■大公宮殿・議会 (内部の見学:7月〜8月)
■ボックの砲台(地下壕:3月〜10月) ■サンテスプリ広場
■コロニーシュ遊歩道 ■ノートルダム大聖堂
■憲法広場 ■アドルフ橋とペトリュス渓谷 など

昼 地元で話題のパティスリーにてランチ



午後 ヴェンツェル・サーキット城壁散策



かつては城下町であったアルゼット渓谷を巡らす城壁に沿って散策します。
アルゼット川から見上げるボックの砲台は圧巻。ルクセンブルクの歴史を感じるウォーキングツアーです。欧州評議会により文化度の高い散策コースとして評価されています。

- アルゼット渓谷 ■グランド地区
■ノイミュンスター修道院 など

【オプション】

ペトリュス・エクスプレス (所要時間:約50分/4月〜10月)

渓谷に点在するUNESCO世界遺産要塞群をめぐるミニトレイン。



- ペトリュス渓谷 ■アルゼット渓谷 など

博物館・美術館めぐり

ルクセンブルク旧市街の博物館や美術館は、展示品だけでなく、歴史地区にあっても、コンテンポラリーな建築デザインが魅力です。



- 国立歴史美術館 ■ルクセンブルク市歴史博物館
■国立自然博物館 ■ゾヴァン邸ルクセンブルク市立美術館 など

ショッピング (みやげ物など)

旧市街には、歩行者天国のメイン通りを中心に、みやげ物の店から高級ブティックまで、数々のお店が立ち並びます。ルクセンブルクみやげが揃う「ルクセンブルク・ハウス」、古くから陶器や食器で有名な「ビルロワ・ボッホ」、フランスの格付けで金賞を獲得した本格派チョコレートや、甘さ控えめのマカロンが人気の「オーバーバイズ」や、ミシェラン星付シェフ自慢のマドレーヌが絶品の「ブティック・レアリンスター」など、地元ならではのお店を覗いてみましょう。また、レア物が揃う各高級ブランド店では、記念の一品に出会えるかも。



- ルクセンブルク・ハウス (Luxembourg House)
■ビレロイ&ボッホ (Villeroy & Boch)
■時計・宝飾店 GOERES ■ヴィノテカ (Vinoteca)
■パティスリー オーバーバイズ (Boutique Oberweis)
■ブティック・レアリンスター (Boutique Léa Linster)
■ケンブコーラー (Kaempff-Kohler)
■スーパー・アリマ (Alima) など

おすすめ

3泊4日

見どころ満載！ユネスコ世界遺産ルクセンブルク「スモールイズビューティフル」

2日目

夕刻 **地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理**

【オプション】

- ミシェラン星付レストランにてガストロノミック・ディナー
- 古城レストランにてガストロノミック・ディナー

ルクセンブルク泊

3日目

ホテル、又は市内のカフェにて朝食

専用車で巡る ルクセンブルク郊外終日観光

午前 **ヴィアンデン城**

深い森に抱かれた名城、ヴィアンデンを見学します。歴史はローマ時代にも遡るとされ、岩山の上に佇むその姿は美しく幻想的。ロマンチックな「古城」のイメージそのものが目の前に広がります。

城内見学後は、城下町を散策。文豪ビクトル・ユーゴーが愛した町の風景をお楽しみください。

ヴィアンデン城下町にてランチ

昼 **シェンゲンとワイン街道**

ルクセンブルクの誇るワイン街道へ。モーゼル川沿いには、ブドウ畑の雄大な景色が広がります。ワイナリー見学とテイスティングをお楽しみください。

その後、ルクセンブルク、フランス、ドイツ、3か国の国境が変わるシェンゲンへ。5分で3か国を巡ります。国境線のモーゼル川に浮かべたクルーズ船の中で調印されたシェンゲン条約で有名なこの町では、EU資料館や、文豪ビクトル・ユーゴーがシェンゲン滞在中に描いたシェンゲン城に立ち寄ります。

夕刻 **フランス側へ越境・農家レストランにて秘蔵お宝ワインと自家製食材のこだわりディナー**

ルクセンブルク泊



みどころ

- ヴィアンデン城 ■ ヴィアンデン城下町
- ヴィクトル・ユーゴー博物館 など



みどころ

- シェンゲン協定記念碑 ■ ヨーロッパセンター
- ワイン街道 ■ ワイナリー など





3泊4日

見どころ満載！ユネスコ世界遺産ルクセンブルク「スモールイズビューティフル」

4日目

ホテル、又は市内のカフェにて朝食

専用車で巡る ルクセンブルク市内半日観光

午前 **ルクセンブルク新市街**

旧市街とは対照的なモダン建築の集中する新市街は、ルクセンブルクにおける経済活動の中心地。EU拠点として、世界有数の金融センターとして脈打つ街の姿を探索し、ルクセンブルクの今と昔をお楽しみください。また、MUDAM現代美術館のガラスの屋根は、ルーブル美術館のガラスのピラミッドを設計した建築家、I. M. ペイの作品。美術館のカフェは地元の食材を使ったスナックや、ランチで人気です。

みどころ

- EU地区 ■ヨーロッパ・スクエア
- デュンゲン要塞 (三つのドングリ)
- ドライ・エシュレン要塞歴史博物館
- MUDAM (ルクセンブルク・ジャン大公現代美術館)
- 大型ショッピングモール など

ルクセンブルク出発

【オプション】

- ・ブリュッセル市内、又は空港へ アルデンヌの森ドライブツアー (世界一小さな中世の町でランチ、散策へ)
- ・フランクフルト市内、又は空港へ モーゼル川ドライブツアー (ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩きへ)
- ・パリ市内、又は空港へ シャンパーニュ地方ドライブツアー (シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡りへ)
- ・ストラスブールへ フランス・アルザス地方ドライブツアー (アルザスワイン街道に点在する中世の村々をめぐる旅へ)
- ・ボーヌへ フランス・ブルゴーニュ地方ワイン街道ドライブツアー (「黄金の丘」のブドウ畑を巡り、ワイン講座とワイン三昧の旅へ)
- ・パリ市内へ 高速鉄道TGV直行列車の旅 (パリ市内へ2時間、お手軽、簡単に大都会へ)
- ・欧州各地へ ルクセンブルクから1時間のフライト(直行便)
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、ジュネーブ、マドリード、バルセロナ、ウィーン、ボルト、プラハ、ワルシャワ、など





SAKURA
voyages

贅沢に、まるごとルクセンブルク!
充実のユネスコ世界遺産ルクセンブルク

4泊5日

おすすめモデルプラン



ルクセンブルク 現地パッケージツアー

ちょっと贅沢 まるごとルクセンブルク
夢をかなえる、テラーメイドの旅

現地発観光プランのご相談・ご手配から旅先でのサポートまで、
現地ツアーオペレーターによる安心の日本語サービス!



フライト



電車



バス



専用車



ウォーキング
ツアー



フォトスポット



UNESCO世界遺産



ミュージアム



古城



ワイン
テイスティング



ガストロノミック
ディナー



食事



朝食



ショッピング



宿泊

4泊5日

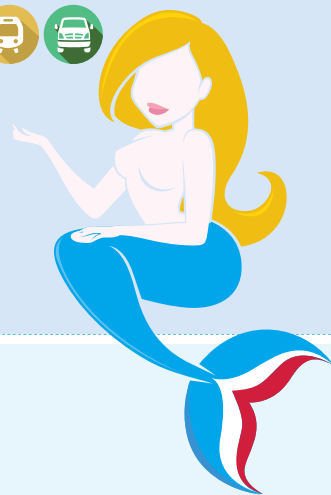
贅沢に、まるごとルクセンブルク！充実のユネスコ世界遺産ルクセンブルク

1日目

ルクセンブルク到着

【オプション】

- ・ブリュッセルから アルデンヌの森ドライブツアー（世界一小さな中世の町でランチ、散策）
- ・フランクフルトから モーゼル川ドライブツアー（ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩き）
- ・パリから シャンパーニュ地方ドライブツアー（シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡り）
- ・パリから 高速鉄道TGV直行列車の旅（パリ市内から2時間、お手軽、簡単アクセス）
- ・欧州各地から ルクセンブルクまで1時間のフライト（直行便）
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、
ジュネーブ、マドリッド、バルセロナ、ウィーン、ポルト、プラハ、ワルシャワ、など



夕刻 地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理



ルクセンブルク泊



2日目

ホテル、又は市内のカフェにて朝食



ルクセンブルク市内終日観光

午前 ユネスコ世界遺産ルクセンブルク「古い街並みと要塞群」旧市街ウォーキングツアー



みどころ

かつて「北のジブラルタル」の異名を持った要塞跡に広がるルクセンブルクの旧市街、歴史地区。歴史的建造物、大公宮、大聖堂に博物館や美術館をはじめ、オープンカフェからガストロノミックレストランや、高級ブティックまで、魅力が凝縮された町を散策します。城塞としての役割を果たした渓谷と城壁や要塞跡のパノラマビューは見逃しません。
4月～10月は、城壁内の地下壕（ボックの砲台など）も探検できます。

- ギヨーム広場（観光局・市庁舎）*水・土朝市 開催
- ダルム広場 ■大公宮殿・議会（内部の見学：7月～8月）
- ボックの砲台（地下壕：3月～10月） ■サンテスプリ広場
- コルニーシュ遊歩道 ■ノートルダム大聖堂
- 憲法広場 ■アドルフ橋とペトリウス渓谷 など

昼 地元で話題のパティスリーにてランチ



午後 ヴェンツェル・サーキット城壁散策



みどころ

かつては城下町であったアルゼット渓谷を巡らす城壁に沿って散策します。アルゼット川から見上げるボックの砲台は圧巻。ルクセンブルクの歴史を感じるウォーキングツアーです。欧州評議会により文化度の高い散策コースとして評価されています。

- アルゼット渓谷 ■グランド地区
- ノイミュンスター修道院 など

【オプション】

ペトリウス・エクスプレス（所要時間：約50分／4月～10月）



みどころ

渓谷に点在するUNESCO世界遺産要塞群をめぐるミニトレイン。

- ペトリウス渓谷 ■アルゼット渓谷 など

博物館・美術館めぐり



みどころ

ルクセンブルク旧市街の博物館や美術館は、展示品だけでなく、歴史地区にあっても、コンテンポラリーな建築デザインが魅力です。

- 国立歴史美術博物館 ■ルクセンブルク市歴史博物館
- 国立自然博物館 ■ヴォバン部ルクセンブルク市立美術館 など

ショッピング（みやげ物など）



おすすめ

旧市街には、歩行者天国のメイン通りを中心に、みやげもの店から高級ブティックまで、数々のお店が立ち並びます。ルクセンブルクみやげ物が揃う「ルクセンブルク・ハウス」、古くから陶器や食器で有名な「ビルロワ・ボッホ」、フランスの格付けで金賞を獲得した本格派チョコレートや、甘さ控えめのマカロンが人気の「オーバーバイズ」や、ミシェラン星付シェフ自慢のマドレーヌが絶品の「ブティック・レアリンスター」など、地元ならではの店を覗いてみましょう。また、レア物が揃う各高級ブランド店では、記念の一品に出会えるかも。

- ルクセンブルク・ハウス (Luxembourg House)
- ビルロイ&ボッホ (Villeroy & Boch)
- 時計・宝飾店 GOERES ■ヴィノテカ (Vinoteca)
- パティスリー オーバーバイズ (Boutique Oberweis)
- ブティック レア・リンスター (Boutique Léa Linster)
- ケンブコーラー (Kaempff-Kohler)
- スーパー・アリマ (Alima) など

4泊5日

贅沢に、まるごとルクセンブルク！ 充実のユネスコ世界遺産ルクセンブルク

夕刻 **地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理**

【オプション】

- ミシェラン星付レストランにてガストロノミック・ディナー
- 古城レストランにてガストロノミック・ディナー

ルクセンブルク泊

3日目

ホテル、又は市内のカフェにて朝食

専用車で巡る ルクセンブルク郊外終日観光

午前 **ルクセンブルク新市街**

旧市街とは対照的なモダン建築の集中する新市街は、ルクセンブルクにおける経済活動の中心地。EU拠点として、世界有数の金融センターとして脈打つ街の姿を探索し、ルクセンブルクの今と昔をお楽しみください。また、MUDAM現代美術館のガラスの屋根は、ルーヴル美術館のガラスのピラミッドを設計した建築家 I.M. ペイの作品。

ワイン街道ドライブツアーとワインテイスティング

ルクセンブルクの誇るワイン街道へ。
モーゼル川沿いには、ブドウ畑の雄大な景色が広がります。

昼 **モーゼル川をドイツ側へ越境・ブドウ畑展望レストランにてランチ**

蛇行するモーゼル川とブドウ畑のパノラマビューを見下ろしながら、ワインを傾けましょう。
ランチの後は、ルクセンブルク側に戻り、ワイナリー見学とテイスティングをお楽しみください。

午後 **ルクセンブルク、フランス、ドイツ、3か国の国境が変わるシェンゲンへ**

5分で3か国を巡ります。国境線のモーゼル川に浮かべたクルーズ船の中で調印されたシェンゲン条約で有名なこの町では、EU資料館や、文豪ピクトル・ユーゴがシェンゲン滞在中に描いたシェンゲン城に立ち寄ります。

夕刻 **フランス側へ越境・農家レストランにて秘蔵お宝ワインと自家製食材のこだわりディナー**

ルクセンブルク泊



みどころ

- EU地区 ■ ヨーロッパ・スクエア
- テュンゲン要塞 (三つのドングリ)
- ドライ・エシュレン要塞歴史博物館
- MUDAM (ルクセンブルク・ジャン大公現代美術館)
- 大型ショッピングモール など



みどころ

- ワイン街道 ■ ワイナリー など



みどころ

- シェンゲン協定記念碑 ■ ヨーロッパセンター など



4泊5日

贅沢に、まるごとルクセンブルク！ 充実のユネスコ世界遺産ルクセンブルク

4日目

ホテル、又は市内のカフェにて朝食

専用車で巡る ルクセンブルク郊外終日観光

午前 ヴィアンデン城

深い森に抱かれた名城、ヴィアンデンを見学します。歴史はローマ時代にも遡るとされ、岩山の上に佇むその姿は美しく幻想的。ロマンチックな「古城」のイメージそのものが目の前に広がります。

城内見学後は、城下町を散策。文豪ピクトル・ユーゴが愛した町の風景をお楽しみください。

エシュテルナツハ

ザウアー川を隔ててドイツと国境を接するエシュテルナツハは、ルクセンブルク建国の祖、ジークフロイトゆかりの地。中世の面影を残すこの町には、内部に「エシュテルナツハ式」と呼ばれる珍しい構造を持つロマネスク大教会や修道院があり、その歴史は千年以上にも遡ります。世界無形文化遺産に登録されているカトリックのお祭り「ダンシング・プロセッション」には、数千人の観光客や巡礼者が集います。また、エシュテルナツハ湖畔には、ヨーロッパ北アルプスで最大の古代遺跡のひとつとして数えられるローマ人の住居跡があります。

昼 エシュテルナツハにてランチ

プチスイス・ハイキング

川の流れる美しい渓谷「小スイス」へ。崖や岩の間を抜け、小川を渡り、林を抜け、自然の恵みいっぱいの森林浴を楽しみながら、約2時間、ハイキング・コースを散歩します。ハイカーに人気のパワースポット、ミラタールは、ローマ人の足跡を感じさせる石橋が滝や川、深い緑と一体となり、自然の美しい風情を生み出しています。ハイキング終了後は、中世の趣を残す城下町で休憩します。

夕刻 地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理

【オプション】

- ミシェラン星付レストランにてガストロノミック・ディナー
- 古城レストランにてガストロノミック・ディナー

ルクセンブルク泊



みどころ

- ヴィアンデン城 ■ ヴィアンデン城下町
- ヴィクトル・ユーゴ博物館 など



みどころ

- 聖ウィリブロード大教会 ■ 修道院博物館
- ローマ遺跡 ■ 有史前博物館 など



みどころ

- ミラタール・トレイル ■ 野外円形劇場
- ラロシェット城 など





4泊5日

贅沢に、まるごとルクセンブルク！ 充実のユネスコ世界遺産ルクセンブルク

5日目

ホテル、又は市内のカフェにて朝食

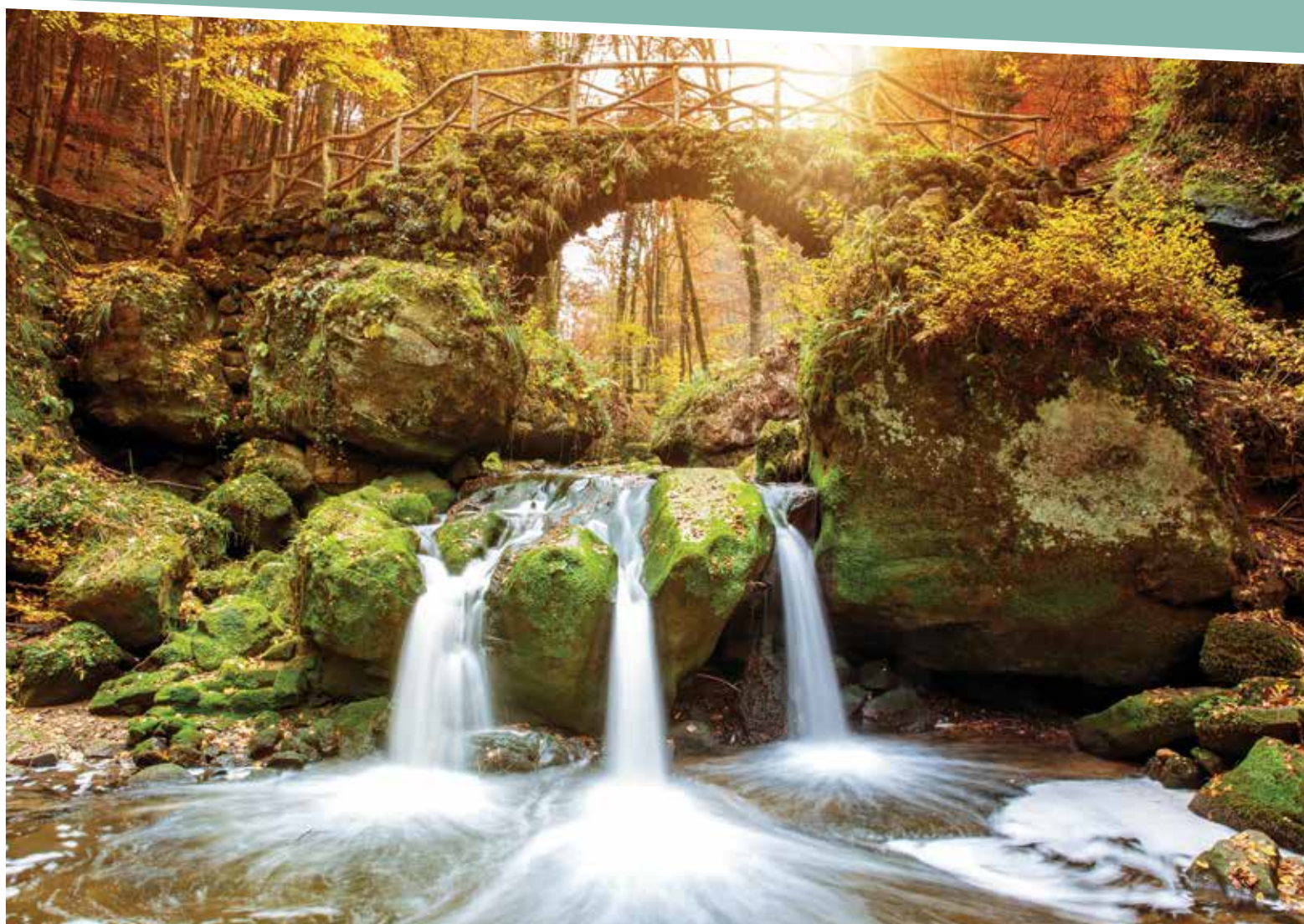


ルクセンブルク出発



【オプション】

- ・ブリュッセル市内、又は空港へ アルデンヌの森ドライブツアー（世界一小さな中世の町でランチ、散策へ）
- ・フランクフルト市内、又は空港へ モーゼル川ドライブツアー（ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩きへ）
- ・パリ市内、又は空港へ シャンパーニュ地方ドライブツアー（シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡りへ）
- ・ストラスブールへ フランス・アルザス地方ドライブツアー（アルザスワイン街道に点在する中世の村々をめぐる旅へ）
- ・ボーヌへ フランス・ブルゴーニュ地方ワイン街道ドライブツアー（「黄金の丘」のブドウ畑を巡り、ワイン講座とワイン三昧の旅へ）
- ・パリ市内へ 高速鉄道TGV直行列車の旅（パリ市内へ2時間、お手軽、簡単に大都会へ）
- ・欧州各地へ ルクセンブルクから1時間のフライト（直行便）
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、
ジュネーブ、マドリッド、バルセロナ、ウィーン、ポルト、ブラハ、ワルシャワ、など





ルクセンブルク 現地パッケージツアー

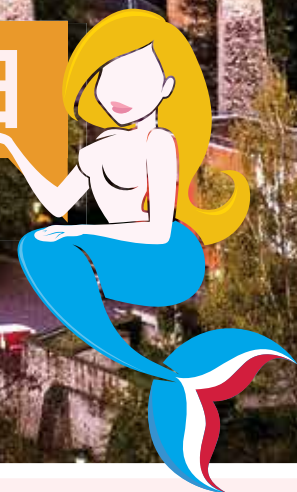
ちょっと贅沢 まるごとルクセンブルク
夢をかなえる、テラーメイドの旅

現地発観光プランのご相談・ご手配から旅先でのサポートまで、
現地ツアーオペレーターによる安心の日本語サービス！

ヨーロッパ流ゆとりの休日！
ルクセンブルク滞在型とおきの周辺観光

5泊6日

おすすめモデルプラン



フライト



電車



バス



専用車



ウォーキング
ツアー



フォトスポット



UNESCO世界遺産



ミュージアム



古城



ワイン
テイスティング



ガストロノミック
ディナー



食事



朝食



ショッピング



宿泊

5泊6日

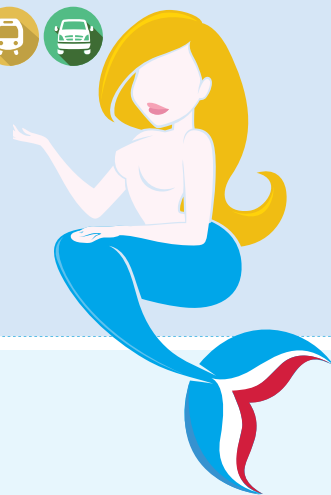
ヨーロッパ流ゆとりの休日！ルクセンブルク滞在型とっておきの周辺観光

1日目

ルクセンブルク到着

【オプション】

- ・ブリュッセルから アルデンヌの森ドライブツアー（世界一小さな中世の町でランチ、散策）
- ・フランクフルトから モーゼル川ドライブツアー（ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩き）
- ・パリから シャンパーニュ地方ドライブツアー（シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡り）
- ・パリから 高速鉄道TGV直行列車の旅（パリ市内から2時間、お手軽、簡単アクセス）
- ・欧州各地から ルクセンブルクまで1時間のフライト（直行便）
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、
ジュネーブ、マドリッド、バルセロナ、ウィーン、ポルト、ブラハ、ワルシャワ、など



夕刻 地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理



ルクセンブルク泊



2日目

ホテル、又は市内のカフェにて朝食



ルクセンブルク市内終日観光

午前 ユネスコ世界遺産ルクセンブルク「古い街並みと要塞群」旧市街ウォーキングツアー



かつて「北のジブラルタル」の異名を持った要塞跡に広がるルクセンブルクの旧市街、歴史地区。歴史的建造物、大公宮、大聖堂に博物館や美術館をはじめ、オープンカフェからガストロノミックレストランや、高級ブティックまで、魅力が凝縮された町を散策します。城塞としての役割を果たした渓谷と城壁や要塞跡のパノラマビューは見逃しません。
4月～10月は、城壁内の地下壕（ボックの砲台など）も探検できます。

みどころ

- ギヨーム広場（観光局・市庁舎）■水・土朝市 開催
- ダルム広場 ■大公宮殿・議会（内部の見学：7月～8月）
- ボックの砲台（地下壕：3月～10月）■サンテスプリ広場
- コロニーシュ遊歩道 ■ノートルダム大聖堂
- 憲法広場 ■アドルフ橋とペトリウス渓谷 など

昼 地元で話題のパティスリーにてランチ



午後 ヴェンツェル・サーキット城壁散策



かつては城下町であったアルゼット渓谷を巡らす城壁に沿って散策します。アルゼット川から見上げるボックの砲台は圧巻。ルクセンブルクの歴史を感じるウォーキングツアーです。欧州評議会により文化度の高い散策コースとして評価されています。

みどころ

- アルゼット渓谷 ■グランド地区
- ノイムンスター修道院 など

【オプション】

ペトリウス・エクスプレス（所要時間：約50分／4月～10月）



渓谷に点在するUNESCO世界遺産要塞群をめぐるミニトレイン。

みどころ

- ペトリウス渓谷 ■アルゼット渓谷 など

博物館・美術館めぐり

ルクセンブルク旧市街の博物館や美術館は、展示品だけでなく、歴史地区にあっても、コンテンポラリーな建築デザインが魅力です。



みどころ

- 国立歴史美術博物館 ■ルクセンブルク市歴史博物館
- 国立自然博物館 ■ヴォンバン邸ルクセンブルク市立美術館 など

ショッピング（みやげ物など）



旧市街には、歩行者天国のメイン通りを中心に、みやげ物の店から高級ブティックまで、数々のお店が立ち並びます。ルクセンブルクみやげが揃う「ルクセンブルク・ハウス」、古くから陶器や食器で有名な「ビルロワ・ボッホ」、フランスの格付けで金賞を獲得した本格派チョコレートや、甘さ控えめのマカロンが人気の「オーバーバイズ」や、ミシェラン星付シェフ自慢のマドレーヌが絶品の「ブティック・レア・リンスター」など、地元ならではの店を覗いてみましょう。また、レア物が揃う各高級ブランド店では、記念の一品に出会えるかも。

- ルクセンブルク・ハウス (Luxembourg House)
- ビレロイ&ボッホ (Villeroy & Boch)
- 時計・宝飾店 GOERES ■ヴィノテカ (Vinoteca)
- パティスリー オーバーバイズ (Boutique Oberweis)
- ブティック・レア・リンスター (Boutique Léa Linster)
- ケンプコーラー (Kaempff-Kohler)
- スーパー・アリマ (Alima) など

5泊6日

ヨーロッパ流ゆとりの休日！ルクセンブルク滞在型とっておきの周辺観光

夕刻 **地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理**

【オプション】

- ミシェラン星付レストランにてガストロノミック・ディナー
- 古城レストランにてガストロノミック・ディナー

ルクセンブルク泊

3日目

午前 **ルクセンブルク新市街**

旧市街とは対照的なモダン建築の集中する新市街は、ルクセンブルクにおける経済活動の中心地。EU拠点として、世界有数の金融センターとして脈打つ街の姿を探索し、ルクセンブルクの今と昔をお楽しみください。また、MUDAM現代美術館のガラスの屋根は、ルーヴル美術館のガラスのピラミッドを設計した建築家 I.M. ペイの作品。

ワイン街道ドライブツアーとワインテイスティング

ルクセンブルクの誇るワイン街道へ。
モーゼル川沿いには、ブドウ畑の雄大な景色が広がります。

昼 **モーゼル川をドイツ側へ越境・ブドウ畑展望レストランにてランチ**

蛇行するモーゼル川とブドウ畑のパノラマビューを見下ろしながら、ワインを傾けましょう。
ランチの後は、ルクセンブルク側に戻り、ワイナリー見学とテイスティングをお楽しみください。

午後 **ルクセンブルク、フランス、ドイツ、3か国の国境が変わるシェンゲンへ**

5分で3か国を巡ります。国境線のモーゼル川に浮かべたクルーズ船の中で調印されたシェンゲン条約で有名なこの町では、EU資料館や、文豪ビクトル・ユーゴーがシェンゲン滞在中に描いたシェンゲン城に立ち寄ります。

夕刻 **フランス側へ越境・農家レストランにて秘蔵お宝ワインと自家製食材のこだわりディナー**

ルクセンブルク泊



みどころ

- EU地区 ■ ヨーロッパ・スクエア
- デュンゲン要塞 (三つのドングリ)
- ドライ・エシュレン要塞歴史博物館
- MUDAM (ルクセンブルク・ジャン大公現代美術館)
- 大型ショッピングモール など



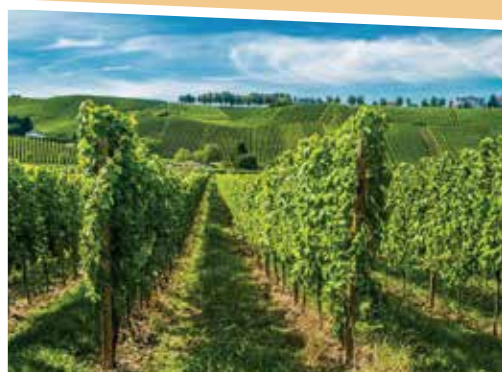
みどころ

- ワイン街道 ■ ワイナリー など



みどころ

- シェンゲン協定記念碑 ■ ヨーロッパセンター など



5泊6日

ヨーロッパ流ゆとりの休日！ルクセンブルク滞在型とっておきの周辺観光

4日目

ホテル、又は市内のカフェにて朝食

専用車で巡る ルクセンブルク郊外終日観光

午前 ヴィアンデン城

深い森に抱かれた名城、ヴィアンデンを見学します。歴史はローマ時代にも遡るとされ、岩山の上に佇むその姿は美しく幻想的。ロマンチックな「古城」のイメージそのものが目の前に広がります。

城内見学後は、城下町を散策。文豪ビクトル・ユーゴーが愛した町の風景をお楽しみください。

エシュテルナッハ

ザウアー川を隔ててドイツと国境を接するエシュテルナッハは、ルクセンブルク建国の祖、ジークフロイトゆかりの地。中世の面影を残すこの町には、内部に「エシュテルナッハ式」と呼ばれる珍しい構造を持つロマネスク大教会や修道院があり、その歴史は千年以上にも遡ります。世界無形文化遺産に登録されているカトリックのお祭り「ダンシング・プロセッション」には、数千人の観光客や巡礼者が集います。また、エシュテルナッハ湖畔には、ヨーロッパ北アルプスで最大の古代遺跡のひとつとして数えられるローマ人の住居跡があります。

昼 エシュテルナッハにてランチ

プチスイス・ハイキング

川の流れる美しい渓谷「小スイス」へ。崖や岩の間を抜け、小川を渡り、林を抜け、自然の恵みいっぱいの森林浴を楽しみながら、約2時間、ハイキング・コースを散歩します。ハイカーに人気のパワースポット、ミラタールは、ローマ人の足跡を感じさせる石橋が滝や川、深い緑と一体となり、自然の美しい風情を生み出しています。ハイキング終了後は、中世の趣を残す城下町で休憩します。

夕刻 地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理

【オプション】

- ミシェラン星付レストランにてガストロノミック・ディナー
- 古城レストランにてガストロノミック・ディナー

ルクセンブルク泊



みどころ

- ヴィアンデン城 ■ ヴィアンデン城下町
- ヴィクトル・ユーゴー博物館 など



みどころ

- 聖ウィリブロード大教会 ■ 修道院博物館
- ローマ遺跡 ■ 有史前博物館 など



みどころ

- ミラタール・トレイル ■ 野外円形劇場
- ラロシエット城 など



5泊6日

ヨーロッパ流ゆとりの休日!ルクセンブルク滞在型とっておきの周辺観光

5日目

ホテル、又は市内のカフェにて朝食

お気に召すまま

【オプション】

クレルヴォー城 他、古城めぐり

アルデンヌの森、ヴィアンデンの北に位置するクレルヴォーには、白亜の古城と町を流れるクレーヴェ川ののどかな風景が広がります。第二次世界大戦で大きな被害を受け、その後修復されたクレルヴォー城には、ユネスコ世界記録遺産に登録されたルクセンブルク出身の世界的な写真家エドワード・スタイケン作「ザ・ファミリー・オブ・マン」が常設展示されています。丘の上のベネディクト修道院への散歩もお勧め。その他、ルクセンブルク国内に点在する70以上もの古城から、好きな古城をお選びいただけます。

博物館・美術館めぐり

ルクセンブルク旧市街の博物館や美術館は、展示品だけでなく、歴史地区にあっても、コンテンポラリーな建築デザインが魅力です。

ミシェラン星付シェフのクッキング・レッスン

神奈川県ほどの国土に、ミシェラン星付レストランを11軒も抱える美食の国、ルクセンブルク。中でも、女性初のボキュース・ドールを獲得したシェフのレア・リンスターは、地元でも、大人気。TVの料理ショーでも人気のレアから、料理の極意を学びましょう。レアとのおしゃべりが醍醐味です。

ショッピング(みやげ物など)

旧市街には、歩行者天国のメイン通りを中心に、みやげもの店から高級ブティックまで、数々のお店が立ち並びます。ルクセンブルクみやげが揃う「ルクセンブルク・ハウス」、古くから陶器や食器で有名な「ビルロワ・ボッホ」、フランスの格付けで金賞を獲得した本格派チョコレートや、甘さ控えめのマカロンが人気の「オーバーバイズ」や、ミシェラン星付シェフ自慢のマドレーヌが絶品の「ブティック・レアリンスター」など、地元ならではのお店を覗いてみましょう。また、レア物が揃う各高級ブランド店では、記念の一品に出会えるかも。

近隣国への日帰り観光

- ・トリア(ドイツ)
- ・ブリュッセル・デュルバイ(ベルギー)
- ・メッツ・ナンシー(フランス)
- ・ランス(フランス)
- ・パリ(フランス)
- ・アルザス(フランス) など

夕刻 地元のレストランにて夕食:ルクセンブルク郷土料理

【オプション】

- ミシェラン星付レストランにてガストロノミック・ディナー
- 古城レストランにてガストロノミック・ディナー

ルクセンブルク泊



みどころ

- クレルヴォー城 ■ ザ・ファミリー・オブ・マン美術館
- ベネディクト修道院 など



みどころ

- 国立歴史美術博物館 ■ ルクセンブルク市歴史博物館
- 国立自然博物館 ■ ヴォバン邸ルクセンブルク市立美術館 など



おすすめ

- ルクセンブルク・ハウス (Luxembourg House)
- ビレロイ&ボッホ (Villeroy & Boch)
- 時計・宝飾店 GOERES ■ ヴィノテカ (Vinoteca)
- バティスリー オーバーバイズ (Boutique Oberweis)
- ブティックレア・リンスター (Boutique Léa Linster)
- ケンブコーラー (Kaempff-Kohler)
- スーパー・アリマ (Alima) など





5泊6日

ヨーロッパ流ゆとりの休日！ルクセンブルク滞在型とっておきの周辺観光

6日目

ホテル、又は市内のカフェにて朝食



ルクセンブルク出発



【オプション】

- ・ブリュッセル市内、又は空港へ アルデンヌの森ドライブツアー（世界一小さな中世の町でランチ、散策へ）
- ・フランクフルト市内、又は空港へ モーゼル川ドライブツアー（ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩きへ）
- ・パリ市内、又は空港へ シャンパーニュ地方ドライブツアー（シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡りへ）
- ・ストラスブールへ フランス・アルザス地方ドライブツアー（アルザスワイン街道に点在する中世の村々をめぐる旅へ）
- ・ボーヌへ フランス・ブルゴーニュ地方ワイン街道ドライブツアー（「黄金の丘」のブドウ畑を巡り、ワイン講座とワイン三昧の旅へ）
- ・パリ市内へ 高速鉄道TGV直行列車の旅（パリ市内へ2時間、お手軽、簡単に大都会へ）
- ・欧州各地へ ルクセンブルクから1時間のフライト（直行便）
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、
ジュネーブ、マドリッド、バルセロナ、ウィーン、ポルト、ブラハ、ワルシャワ、など





ユネスコ世界遺産紀行・ルクセンブルクと
EU諸国1週間4カ国制覇

5泊7日

おすすめモデルプラン



ルクセンブルク 現地パッケージツアー

ちょっと贅沢 まるごとルクセンブルク
夢をかなえる、テラーメイドの旅

現地発観光プランのご相談・ご手配から旅先でのサポートまで、
現地ツアーオペレーターによる安心の日本語サービス！



フライト



電車



バス



専用車



クルーズ



ウォーキング
ツアー



フォトスポット



UNESCO世界遺産



ミュージアム



古城



ワイン
テイステイング



ビール
テイステイング



シャンパン
テイステイング



ガストロノミック
ディナー



食事



朝食



ショッピング



宿泊

5泊7日

ユネスコ世界遺産紀行・ルクセンブルクと EU諸国1週間4ヵ国制覇

1日目

成田空港発 ANA直行便にてブリュッセルへ

ブリュッセル空港到着後、専用車にてブルージュへ

夕刻 **ブルージュ市内ホテルに到着後、自由にお過ごしください。**

ブルージュ泊

2日目

ブルージュ市内終日観光

午前 **ユネスコ世界遺産「ブルージュ歴史地区」散策**

12から13世紀には西ヨーロッパ第一の貿易港として栄え、商業の中心となったブルージュ。町を流れる運河には50以上の橋がかかり、中世の面影を色濃く残す町並みは、北のベニスと称されます。どこを歩いても絵になる運河の町、カリヨンの音に耳を傾けながら、ゆっくり散策しましょう。世界遺産に登録されたペギン会修道院や、愛の湖公園は、ゆったりとした時の流れを感じさせます。

昼 **ビール醸造所にてビールテイasting&ランチ**

午後 **運河クルーズ(3月~11月)**

違った角度から町を眺めます。運河から見る中世の街並みはロマンチックで美しく、運河クルーズは「水の都」ブルージュ観光のハイライトです。

夕刻 **300種類のベルギービールが揃う地元のレストランにて
ビールとベルギー料理のマッチングディナー**

ブルージュ泊

3日目

夕刻 **港町アントワープとユネスコ世界遺産ブリュッセル「グラン・プラス」**

世界有数の港町とし名高いアントワープに立ち寄ります。フランダースの犬でお馴染みの大聖堂では、少年「ネロ」を魅了した、巨匠ルーベンスの最高傑作が鑑賞できます。その後は文豪、ヴィクトル・ユーゴーが「世界一美しい広場」として賞賛した、ユネスコ世界遺産ブリュッセルのグラン・プラスを訪れます。

昼 **シーフードで有名な「食べ物横丁」に並ぶ老舗のレストラン、又はグラン・プラスを眺める
カフェでお好きなランチ**

午後 **ブリュッセル〜アルデンヌの森**

かの有名な小便小僧を探して街歩き。行く先々でワッフルやチョコレートなど、甘い香りが漂います。夕刻は、一路、ルクセンブルクへ。途中、アルデンヌの森に包まれた「世界一小さな町」デュルバイを散策。おとぎ話の絵本のようなこの町は、近隣国からも食通たちが集まるグルメの町として知られています。

夕刻 **デュルバイで人気のグルメ・レストランにてディナー (アルデンヌ郷土料理)**

ルクセンブルク泊



みどころ
■マルクト広場 ■聖血礼拝堂 ■聖母教会
■ペギン会修道院 ■ビール醸造所
など



みどころ
■運河クルーズ(3月~11月)
など



みどころ
■アントワープ大聖堂 ■ルーベンスの家
■グラン・プラス
など



みどころ
■小便小僧 ■王宮(外観) ■デュルバイ町並み
など



5泊7日

ユネスコ世界遺産紀行・ルクセンブルクとEU諸国1週間4カ国制覇

4日目

午前

ルクセンブルク市内終日観光

ユネスコ世界遺産ルクセンブルク「古い街並みと要塞群」旧市街ウォーキングツアー

かつて「北のジブラルタル」の異名を持った要塞跡に広がるルクセンブルクの旧市街、歴史地区。歴史的建造物、大公宮、大聖堂に博物館や美術館をはじめ、オープンカフェからガストロノミックレストランや、高級ブティックまで、魅力が凝縮された町を散策します。城塞としての役割を果たした渓谷と城壁や要塞跡のパノラマビューは見逃しません。
4月～10月は、城壁内の地下壕(ポックの砲台など)も探検できます。



みどころ

- ギヨーム広場(観光局・市庁舎)・水・土朝市 開催
- ダルム広場 ■大公宮殿・議会(内部の見学:7月～8月)
- ポックの砲台(地下壕:3月～10月) ■サンテスプリ広場
- コロニーシュ遊歩道 ■ノートルダム大聖堂
- 憲法広場 ■アドルフ橋とペトリュス渓谷 など

昼

地元で話題のバティスリーにてランチ



午後

ルクセンブルク新市街

旧市街とは対照的なモダン建築の集中する新市街は、ルクセンブルクにおける経済活動の中心地。EU拠点として、世界有数の金融センターとして脈打つ街の姿を探索し、ルクセンブルクの今と昔をお楽しみください。また、MUDAM現代美術館のガラスの屋根は、ルーヴル美術館のガラスのピラミッドを設計した建築家 I.M. ペイの作品。美術館のカフェは、地元の食材を使ったスナックやランチで人気です。



みどころ

- EU地区 ■ヨーロッパ・スクエア
- テュンゲン要塞(三つのドングリ)
- ドライ・エシュレン要塞歴史博物館
- MUDAM(ルクセンブルク・ジャン大公現代美術館)
- 大型ショッピングモール など

【オプション】

午後

ヴェンツェル・サーキット城壁散策

かつては城下町であったアルゼット渓谷を巡らす城壁に沿って散策します。アルゼット川から見上げるポックの砲台は圧巻。ルクセンブルクの歴史を感じるウォーキングツアーです。欧州評議会により文化度の高い散策コースとして評価されています。



みどころ

- アルゼット渓谷 ■グルンド地区
- ノイミュンスター修道院 など

ペトリュス・エクスプレス(所要時間:約50分/4月～10月)

渓谷に点在するUNESCO世界遺産要塞群をめぐるミニトレイン。



みどころ

- ペトリュス渓谷 ■アルゼット渓谷 など

博物館・美術館めぐり

ルクセンブルク旧市街の博物館や美術館は、展示品だけでなく、歴史地区にあっても、コンテンポラリーな建築デザインが魅力です。



みどころ

- 国立歴史美術館 ■ルクセンブルク市歴史博物館
- 国立自然博物館 ■ヴォバン邸ルクセンブルク市立美術館 など

ショッピング(みやげ物など)

旧市街には、歩行者天国のメイン通りを中心に、みやげ物の店から高級ブティックまで、数々のお店が立ち並びます。ルクセンブルクみやげが揃う「ルクセンブルク・ハウス」、古くから陶器や食器で有名な「ビルロワ・ボッホ」、フランスの格付けで金賞を獲得した本格派チョコレートや、甘さ控えめのマカロンが人気の「オーバーバイズ」や、ミシェラン星付シェフ自慢のマドレーヌが絶品の「ブティック・レアリンスター」など、地元ならではのお店を覗いてみましょう。また、レア物が揃う各高級ブランド店では、記念の一品に出会えるかも。



おすすめ

- ルクセンブルク・ハウス(Luxembourg House)
- ビレロイ&ボッホ(Villeroy & Boch)
- 時計・宝飾店 GOERES ■ヴィノテカ(Vinoteca)
- バティスリー オーバーバイズ(Boutique Oberweis)
- ブティック・レア・リンスター(Boutique Léa Linster)
- ケンプコーラー(Kaempff-Kohler)
- スーパー・アリマ(Alima) など

夕刻

地元のレストランにて夕食:ルクセンブルク郷土料理



【オプション】

- ミシェラン星付レストランにてガストロノミック・ディナー
- 古城レストランにてガストロノミック・ディナー



ルクセンブルク泊



5泊7日

ユネスコ世界遺産紀行・ルクセンブルクとEU諸国1週間4カ国制覇

5日目

午前

専用車で巡る ルクセンブルク郊外終日観光

ヴィアンデン城

深い森に抱かれた名城、ヴィアンデンを見学します。歴史はローマ時代にも遡るとされ、岩山の上に佇むその姿は美しく幻想的。ロマンチックな「古城」のイメージそのものが目の前に広がります。

城内見学後は、城下町を散策。文豪ビクトル・ユーゴが愛した町の風景をお楽しみください。



みどころ

■ヴィアンデン城 ■ヴィアンデン城下町
■ビクトル・ユーゴ博物館
など

昼

ヴィアンデン城下町にてランチ



ワイン街道とシェンゲン

モーゼル川沿いのワイン街道へ。ブドウ畑の雄大な景色が広がります。ワイナリー見学とワインテイスティングをお楽しみください。その後、ルクセンブルク、フランス、ドイツ、3カ国の国境が交わる町、シェンゲンへ。5分で3カ国を巡ります。モーゼル川に浮かぶクルーズ船の中で調印されたシェンゲン条約のモニュメントを訪れます。



みどころ

■ワイン街道 ■ワイナリー
■シェンゲン協定記念碑 ■ヨーロッパセンター
など

フランス側へ越境・農家レストランにて秘蔵お宝ワインと自家製食材のこだわりディナー



ルクセンブルク泊



5泊7日

ユネスコ世界遺産紀行・ルクセンブルクとEU諸国1週間4カ国制覇

6日目

午前

専用車による周遊観光空港送迎

シャンパンの里、フランス・ランス ユネスコ世界遺産大聖堂

かつてフランス王の戴冠式を行っていた格式高い町は、今もシャンパンの本場として世界中から注目を集めています。ユネスコ世界遺産のノートルダム大聖堂はジャンヌ・ダルクがシャルル7世の戴冠式のために訪れたことで有名。20世紀初頭の大修復でシャガールが寄進したステンドグラスは必見です。

昼

ランス近郊のシャンパン・パー、又は 地元で人気のレストランにてガストロノミックランチ

午前

シャンパン・ティスティング

ランス近郊の村エペルネーで、世界に名だたる老舗シャンパンメーカーが軒を連ねるシャンパーニュ大通りを訪れます。ミニトレインでシャンパンセラーを見学できる老舗のメルシエや、ドン・ペリニオンでもお馴染みのモエ・エ・シャンドンなど、お好みのセラーを見学後、試飲をお楽しみください。セラーのブティックでは、現地でしか買えない年代物もあります。

時刻

パリ・シャルル・ド・ゴール空港送迎

シャルル・ド・ゴール空港へ パリ発 ANA 直行便にて帰国



みどころ

■ ノートルダム大聖堂 ■ フジタ礼拝堂 など



みどころ

■ シャンパン大通り ■ シャンパン醸造所
■ エペルネー市庁舎 など



6日目

午前

専用車による周遊観光空港送迎

ドイツ最古の町トリア・ユネスコ世界遺産ポルタ・ニグラと大聖堂・聖母教会

ローマ人が築いたドイツ最古の町を訪れます。ユネスコ世界遺産「ポルタ・ニグラ」をはじめ、数々の貴重なローマ遺跡で有名です。町の中央広場から広がる歩行者天国は、ショッピング・ストリートとしても充実しており、広場の東にはユネスコ世界遺産に登録されたロマネスク様式の大聖堂とゴシック様式の聖母教会がそびえます。トリア町歩きの後には、モーゼル川流域のブドウ畑パノラマビューを満喫してからフランクフルトへ。

昼

フランクフルト市内レーマー広場にてランチ

午前

フランクフルト市内自由散策

中世の時代、神聖ローマ帝国の重要な地であったフランクフルトは、戦後ドイツの商業や金融の中心地として生まれ変わり、現在は近代的な建物が立ち並びます。ゲーテのふるさととして名高い町の中心には、今なお、中世の面影が残る広場や、旧市庁舎、大聖堂などがあり、文豪ゲーテファンが多く訪れます。旧市庁舎レーマの2階には、神聖ローマ帝国皇帝52名の等身大の肖像画が並ぶカイザーザール(皇帝の広間)があります。

時刻

フランクフルト空港送迎

フランクフルト空港へ フランクフルト発 ANA 直行便にて帰国



みどころ

■ ポルタニグラ ■ 大聖堂・聖母教会
■ 古代円形劇場 ■ ライン州立博物館 など



みどころ

■ 旧市庁舎 ■ レーマー広場 ■ 大聖堂
■ ゲーテハウスとゲーテ博物館 など



7日目

午後

羽田空港着



■ 旧市庁舎 ■ レーマー広場 ■ 大聖堂
■ ゲーテハウスとゲーテ博物館 など



ルクセンブルク 現地パッケージツアー

ちょっと贅沢 まるごとルクセンブルク
夢をかなえる、テラーメイドの旅

現地発観光プランのご相談・ご手配から旅先でのサポートまで、
現地ツアーオペレーターによる安心の日本語サービス！

テーマ別

古城ホテルに泊まる！
ユネスコ世界遺産ルクセンブルク 優雅な休日

4泊5日

おすすめモデルプラン



フライト



電車



バス



専用車



ウォーキング
ツアー



フォトスポット



UNESCO世界遺産



ミュージアム



古城



ワイン
テイスティング



ガストロノミック
ディナー



食事



朝食



ショッピング



宿泊



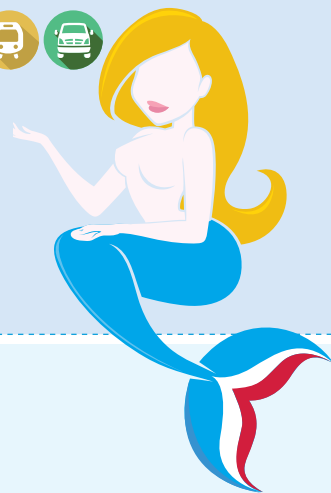
古城ホテルに泊まる！ユネスコ世界遺産ルクセンブルク 優雅な休日

1日目

ルクセンブルク到着

【オプション】

- ・ブリュッセルから アルデンヌの森ドライブツアー（世界一小さな中世の町でランチ、散策）
- ・フランクフルトから モーゼル川ドライブツアー（ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩き）
- ・パリから シャンパーニュ地方ドライブツアー（シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡り）
- ・パリから 高速鉄道TGV直行列車の旅（パリ市内から2時間、お手軽、簡単アクセス）
- ・欧州各地から ルクセンブルクまで1時間のフライト（直行便）
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、ジュネーブ、マドリード、バルセロナ、ウィーン、ポルト、ブラハ、ワルシャワ、など



夕刻 地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理



ルクセンブルク・ホテルル プラス ダルム 泊



2日目

ホテルにて朝食



ルクセンブルク市内終日観光

午前 ユネスコ世界遺産ルクセンブルク「古い街並みと要塞群」旧市街ウォーキングツアー



みどころ

かつて「北のジブラルタル」の異名を持った要塞跡に広がるルクセンブルクの旧市街、歴史地区。歴史的建造物、大公宮、大聖堂に博物館や美術館をはじめ、オープンカフェからガストロノミックレストランや、高級ブティックまで、魅力が凝縮された町を散策します。城塞としての役割を果たした渓谷と城壁や要塞跡のパノラマビューは見逃しません。
4月～10月は、城壁内の地下壕（ボックの砲台など）も探検できます。

- ギヨーム広場（観光局・市庁舎）*水・土朝市 開催
- ダルム広場 ■大公宮殿・議会（内部の見学：7月～8月）
- ボックの砲台（地下壕：3月～10月） ■サンテスプリ広場
- コルニーシュ遊歩道 ■ノートルダム大聖堂
- 憲法広場 ■アドルフ橋とペトリウス渓谷 など

昼 地元で話題のパティスリーにてランチ



午後 ヴェンツェル・サーキット城壁散策



みどころ

かつては城下町であったアルゼット渓谷を巡らす城壁に沿って散策します。アルゼット川から見上げるボックの砲台は圧巻。ルクセンブルクの歴史を感じるウォーキングツアーです。欧州評議会により文化度の高い散策コースとして評価されています。

- アルゼット渓谷 ■グランド地区
- ノイミュンスター修道院 など

【オプション】

ペトリウス・エクスプレス（所要時間：約50分／4月～10月）



みどころ

渓谷に点在するUNESCO世界遺産要塞群をめぐるミニトレイン。

- ペトリウス渓谷 ■アルゼット渓谷 など

博物館・美術館めぐり



みどころ

ルクセンブルク旧市街の博物館や美術館は、展示品だけでなく、歴史地区にあっても、コンテンポラリーな建築デザインが魅力です。

- 国立歴史美術博物館 ■ルクセンブルク市歴史博物館
- 国立自然博物館 ■ヴォバン部ルクセンブルク市立美術館 など

ショッピング（みやげ物など）



おすすめ

旧市街には、歩行者天国のメイン通りを中心に、みやげもの店から高級ブティックまで、数々のお店が立ち並びます。ルクセンブルクみやげ物が揃う「ルクセンブルク・ハウス」、古くから陶器や食器で有名な「ビルロワ・ボッホ」、フランスの格付けで金賞を獲得した本格派チョコレートや、甘さ控えめのマカロンが人気の「オーバーバイズ」や、ミシェラン星付シェフ自慢のマドレーヌが絶品の「ブティック・レアリンスター」など、地元ならではの店を覗いてみましょう。また、レア物が揃う各高級ブランド店では、記念の一品に出会えるかも。

- ルクセンブルク・ハウス (Luxembourg House)
- ビレロイ&ボッホ (Villeroy & Boch)
- 時計・宝飾店 GOERES ■ヴィノテカ (Vinoteca)
- パティスリー オーバーバイズ (Boutique Oberweis)
- ブティック レア・リンスター (Boutique Léa Linster)
- ケンブコーラー (Kaempff-Kohler)
- スーパー・アリマ (Alima) など



4泊5日

古城ホテルに泊まる！ユネスコ世界遺産ルクセンブルク 優雅な休日

3日目

夕刻 **地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理**

【オプション】

- ミシェラン星付レストランにてガストロノミック・ディナー（送迎付）

ルクセンブルク・ホテルル プラス ダルム 泊

ホテルにて朝食

専用車で巡る ルクセンブルク郊外終日観光

午前 **ルクセンブルク新市街**

旧市街とは対照的なモダン建築の集中する新市街は、ルクセンブルクにおける経済活動の中心地。EU拠点として、世界有数の金融センターとして脈打つ街の姿を探索し、ルクセンブルクの今と昔をお楽しみください。また、MUDAM現代美術館のガラスの屋根は、ルーヴル美術館のガラスのピラミッドを設計した建築家 I.M. ペイの作品。

ルクセンブルク、フランス、ドイツ、3か国の国境が交わるシェンゲンへ

5分で3か国を巡ります。国境線のモーゼル川に浮かべたクルーズ船の中で調印されたシェンゲン条約で有名なこの町では、シェンゲン滞在中に描いたシェンゲン城に立ち寄ります。

昼 **ワイナリーにてワインテイスティング&ランチ**

午後 **ワイン街道ドライブツアー**

ルクセンブルクの誇るワイン街道をモーゼル川沿いにドライブ。モーゼル川沿いには、ブドウ畑の雄大な景色が広がります。
途中、老舗ワイナリーのブティックにも立ち寄ります。

エシュテルナツハ

ザウアー川を隔ててドイツと国境を接するエシュテルナツハは、ルクセンブルク建国の祖、ジークフロイトゆかりの地。中世の面影を残すこの町には、内部に「エシュテルナツハ式」と呼ばれる珍しい構造を持つロマネスク大教会や修道院があり、その歴史は千年以上にも遡ります。世界無形文化遺産に登録されているカトリックのお祭り「ダンシング・プロセッション」には、数千人の観光客や巡礼者が集います。また、エシュテルナツハ湖畔には、ヨーロッパ北アルプスで最大の古代遺跡のひとつとして数えられるローマ人の住居跡があります。

夕刻 **古城ホテル ウルスペルトにてシェフ自慢のディナー（3コース）**

古城ホテルウルスペルト 泊



みどころ

- EU地区 ■ ヨーロッパ・スクエア
- デュンゲン要塞（三つのドングリ）
- ドライ・エシュレン要塞歴史博物館
- MUDAM（ルクセンブルク・ジャン大公現代美術館）
- 大型ショッピングモール など



みどころ

- シェンゲン協定記念碑 ■ ヨーロッパセンター など



みどころ

- ワイン街道 ■ ワイナリー など



みどころ

- 聖ウィリブロード大教会 ■ 修道院博物館
- ローマ遺跡 ■ 有史前博物館 など





4泊5日

古城ホテルに泊まる！ユネスコ世界遺産ルクセンブルク 優雅な休日

4日目

ホテルにて朝食



専用車で巡る アルデンヌの森終日観光

午前 ヴィアンデン城

深い森に抱かれた名城、ヴィアンデンを見学します。歴史はローマ時代にも遡るとされ、岩山の上に佇むその姿は美しく幻想的。ロマンチックな「古城」のイメージそのものが目の前に広がります。
城内見学後は、城下町を散策。文豪ビクトル・ユーゴーが愛した町の風景をお楽しみください。



みどころ

■ヴィアンデン城 ■ヴィアンデン城下町
■ヴィクトル・ユーゴー博物館
など

昼 ヴィアンデン城下町にてランチ



クレルヴォー城

アルデンヌの森、ヴィアンデンの北に位置するクレルヴォーには、白亜の古城と町を流れるクレルヴェ川のはやかな風景が広がります。第二次世界大戦で大きな被害を受け、その後修復されたクレルヴォー城には、ユネスコ世界記録遺産に登録されたルクセンブルク出身の世界的な写真家エドワード・スタイケン作「ザ・ファミリー・オブ・マン」が常設展示されています。丘の上のベネディクト修道院への散歩もお勧め。



みどころ

■クレルヴォー城 ■ザ・ファミリー・オブ・マン美術館
■ベネディクト修道院
など

夕刻 古城ホテル ウルスペルトにてガストロノミックディナー (5コース)



古城ホテルウルスペルト泊





4泊5日

古城ホテルに泊まる！ユネスコ世界遺産ルクセンブルク 優雅な休日

5日目

ホテルにて朝食



ルクセンブルク出発



【オプション】

- ・ブリュッセル市内、又は空港へ アルデンヌの森ドライブツアー（世界一小さな中世の町でランチ、散策へ）
- ・フランクフルト市内、又は空港へ モーゼル川ドライブツアー（ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩きへ）
- ・パリ市内、又は空港へ シャンパーニュ地方ドライブツアー（シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡りへ）
- ・ストラスブールへ フランス・アルザス地方ドライブツアー（アルザスワイン街道に点在する中世の村々をめぐる旅へ）
- ・ボーヌへ フランス・ブルゴーニュ地方ワイン街道ドライブツアー（「黄金の丘」のブドウ畑を巡り、ワイン講座とワイン三昧の旅へ）
- ・パリ市内へ 高速鉄道TGV直行列車の旅（パリ市内へ2時間、お手軽、簡単に大都会へ）
- ・欧州各地へ ルクセンブルクから1時間のフライト（直行便）
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、
ジュネーブ、マドリッド、バルセロナ、ウィーン、ポルト、プラハ、ワルシャワ、など



www.chateau-urspelt.lu



ルクセンブルク
現地パッケージツアー

おすすめモデルプラン



ワインと食材の宝庫、ユネスコ世界遺産 ルクセンブルク

ミシェラン星つきシェフのクッキング講座

テーマ別

4泊5日



1日目

ルクセンブルク到着



【オプション】

- ・ブリュッセルから アルデンヌの森ドライブツアー (世界一小さな中世の町でランチ、散策)
- ・フランクフルトから モーゼル川ドライブツアー (ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩き)
- ・パリから シャンパーニュ地方ドライブツアー (シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡り)
- ・パリから 高速鉄道TGV直行列車の旅 (パリ市内から2時間、お手軽、簡単アクセス)
- ・欧州各地から ルクセンブルクまで1時間のフライト (直行便)
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、
ジュネーブ、マドリッド、バルセロナ、ウィーン、ポルト、プラハ、ワルシャワ、など

夕刻 地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理



ルクセンブルク泊





4泊5日

ミシェラン星つきシェフのクッキング講座

2日目

ホテルにて朝食

ルクセンブルク市内観光

午前 ユネスコ世界遺産ルクセンブルク要塞群と旧市街 ウォーキングツアー

かつて「北のジブラルタル」の異名を持った要塞跡に広がるルクセンブルクの旧市街。歴史的建造物、大公宮、大聖堂に博物館や美術館をはじめ、オープンカフェからガストロノミックレストランや、高級ブティックまで、魅力が凝縮された町を散策します。城塞としての役割を果たした渓谷と城壁や要塞跡のパノラマビューは見逃しません。
4月～10月は、城壁内の地下壕(ボックの砲台など)も探検できます。



みどころ

- 憲法広場
- アドルフ橋とペトリュス渓谷
- ノートルダム大聖堂 ■ コルニーシュ遊歩道
- ボックの砲台 (地下壕: 3月～10月)
- 大公宮殿・議会 ■ ダルム広場
- ギョーム広場 (ルクセンブルク市観光局) *水・土朝市 開催など

昼 地元で話題のパティスリーにてパティシエとの交流ランチ



食材店視察ツアー

ワインの消費量世界一を誇るルクセンブルクは、欧州や世界各国からのワインをはじめ、あらゆる食材が集まります。大型スーパーも、ルクセンブルク地元のチェーン店以外に、フランス系列、ベルギー系列のチェーン店などそれぞれのお国柄によるセレクションの食材が並びます。また、ワインは、専門店の他、どのスーパーでも、超特級品からテーブルワインまで、世界中の銘柄が取り揃えられています。



夕刻 古城レストランにてガストロノミック・ディナー



4泊5日

ミシェラン星つきシェフのクッキング講座

3日目

ホテルにて朝食



ルクセンブルク市内視察

午前 卸売り市場視察



ルクセンブルクのロイヤル・ファミリー、ミシェラン星つきレストランから、ルクセンブルク内外のレストラン、カフェ、大型スーパーなどルクセンブルクと周辺国の台所一切をまかなう卸売り市場を見学します。世界中から取り寄せる食材、キッチン用品、テーブルウェアなど、食に関するすべてのモノが揃う、プロ用の常設市場です。

昼 ミシェラン星つきレストランにてクッキング講座とランチ



ボキュース・ドールを獲得した初で唯一の女性シェフ、レア・リンスターによるクッキング講座。テレビの料理ショーでも人気のレアのクッキング・レッスンは軽快で驚きと笑いに満ち溢れています。食卓に並べる料理を愛と笑顔で飾る、レアの見事な手法を学びましょう！

午前 ルクセンブルク新市街



みどころ

旧市街とは対照的なモダン建築の集中する新市街は、ルクセンブルクにおける経済活動の中心地。EU拠点として、世界有数の金融センターとして脈打つ街の姿を探索し、ルクセンブルクの今と昔をお楽しみください。また、MUDAM現代美術館のガラスの屋根は、ルーヴル美術館のガラスのピラミッドを設計した建築家 I.M. ペイの作品。

- EU地区 ■ ヨーロッパ・スクエア
- テュンゲン要塞 (三つのドングリ)
- ドライ・エシュレン要塞歴史博物館
- MUDAM (ルクセンブルク・ジャン大公現代美術館)
- 大型ショッピングモール など

夕刻 地元で話題のレストランにてガストロノミックディナー



ルクセンブルク泊



4泊5日

ミシェラン星つきシェフのクッキング講座

4日目

ホテルにて朝食



専用車で巡る ルクセンブルク郊外終日観光

午前

ヴィアンデン城

深い森に抱かれた名城、ヴィアンデンを見学します。歴史はローマ時代にも遡るとされ、岩山の上に佇むその姿は美しく幻想的。ロマンチックな「古城」のイメージそのものが目の前に広がります。
城内見学後は、城下町を散策。文豪ビクトル・ユーゴーが愛した町の風景をお楽しみください。



みどころ

■ヴィアンデン城 ■ヴィアンデン城下町
■ビクトル・ユーゴー博物館 など

昼

エシュテルナツハにてランチ



シェンゲンとワイン街道

ルクセンブルクの誇るワイン街道へ。モーゼル川沿いには、ブドウ畑の雄大な景色が広がります。ワイナリー見学とテイスティングをお楽しみください。その後、ルクセンブルク、フランス、ドイツ、3か国の国境が交わるシェンゲンへ。5分で3か国を巡ります。国境線のモーゼル川に浮かべたクルーズ船の中で調印されたシェンゲン条約で有名なこの町では、EU資料館や、文豪ビクトル・ユーゴーがシェンゲン滞在中に描いたシェンゲン城に立ち寄ります。



みどころ

■シェンゲン協定記念碑 ■ヨーロッパセンター
■ワイン街道 ■ワイナリー など

夕刻

シェンゲンからフランス側へ越境



農家レストラン：秘蔵お宝ワインと自家製食材のこだわりディナー

ルクセンブルク泊





4泊5日

ミシェラン星つきシェフのクッキング講座

5日目

ホテルにて朝食



ルクセンブルク出発



【オプション】

- ・ブリュッセル市内、又は空港へ アルデンヌの森ドライブツアー（世界一小さな中世の町でランチ、散策へ）
- ・フランクフルト市内、又は空港へ モーゼル川ドライブツアー（ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩きへ）
- ・パリ市内、又は空港へ シャンパーニュ地方ドライブツアー（シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡りへ）
- ・ストラスブールへ フランス・アルザス地方ドライブツアー（アルザスワイン街道に点在する中世の村々をめぐる旅へ）
- ・ボーヌへ フランス・ブルゴーニュ地方ワイン街道ドライブツアー（「黄金の丘」のブドウ畑を巡り、ワイン講座とワイン三昧の旅へ）
- ・パリ市内へ 高速鉄道TGV直行列車の旅（パリ市内へ2時間、お手軽、簡単に大都会へ）
- ・欧州各地へ ルクセンブルクから1時間のフライト（直行便）
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、ジュネーブ、マドリッド、バルセロナ、ウィーン、ポルト、ブラハ、ワルシャワ、など





ルクセンブルク
現地パッケージツアー

おすすめモデルプラン

ユネスコ世界遺産 ルクセンブルク・ガストロノミックツアー

料理ワールドカップ & 食の展示会
「エキスポガスト」

テーマ別

4泊5日



1日目

ルクセンブルク到着



【オプション】

- ・ブリュッセルから アルデンヌの森ドライブツアー (世界一小さな中世の町でランチ、散策)
- ・フランクフルトから モーゼル川ドライブツアー (ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩き)
- ・パリから シャンパーニュ地方ドライブツアー (シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡り)
- ・パリから 高速鉄道TGV直行列車の旅 (パリ市内から2時間、お手軽、簡単アクセス)
- ・欧州各地から ルクセンブルクまで1時間のフライト (直行便)
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、
ジュネーブ、マドリッド、バルセロナ、ウィーン、ポルト、ブラハ、ワルシャワ、など

夕刻 地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理



ルクセンブルク泊





4泊5日

料理ワールドカップ & 食の展示会「エキスポガスト」

2日目

ホテルにて朝食



ルクセンブルク市内観光

午前 ユネスコ世界遺産ルクセンブルク要塞群と旧市街 ウォーキングツアー



みどころ

かつて「北のジブラルタル」の異名を持った要塞跡に広がるルクセンブルクの旧市街。歴史的建造物、大宮、大聖堂に博物館や美術館をはじめ、オープンカフェから ガストロノミックレストランや、高級ブティックまで、魅力が凝縮された町を散策します。城塞としての役割を果たした渓谷と城壁や要塞跡のパノラマビューは見逃しません。
4月～10月は、城壁内の地下壕(ボックの砲台など)も探検できます。

- 憲法広場
- アドルフ橋とペトリュス渓谷
- ノートルダム大聖堂 ■ コルニーシュ遊歩道
- ボックの砲台 (地下壕: 3月～10月)
- 大公宮殿・議会 ■ ダルム広場
- ギョーム広場 (ルクセンブルク市観光局) *水・土朝市 開催など

昼 地元で話題のパティスリーにてパティシエとの交流ランチ



午前 ルクセンブルク新市街



みどころ

旧市街とは対照的なモダン建築の集中する新市街は、ルクセンブルクにおける経済活動の中心地。EU拠点として、世界有数の金融センターとして脈打つ街の姿を探索し、ルクセンブルクの今と昔をお楽しみください。また、MUDAM現代美術館のガラスの屋根は、ルーヴル美術館のガラスのピラミッドを設計した建築家 I.M. ペイの作品。

- EU地区 ■ ヨーロッパ・スクエア
- テュンゲン要塞 (三つのドングリ)
- ドライ・エシュレン要塞歴史博物館
- MUDAM (ルクセンブルク・ジャン大公現代美術館)
- 大型ショッピングモール など

【オプション】

食材店視察ツアー



ワインの消費量世界一を誇るルクセンブルクは、欧州や世界各国からのワインをはじめ、あらゆる食材が集まります。大型スーパーも、ルクセンブルク地元のチェーン店以外に、フランス系列、ベルギー系列のチェーン店などそれぞれのお国柄によるセレクションの食材が並びます。また、ワインは、専門店の他、どのスーパーでも、超特級品からテーブルワインまで、世界中の銘柄が取り揃えられています。

夕刻 古城レストランにてガストロノミック・ディナー



ルクセンブルク泊





4泊5日

料理ワールドカップ & 食の展示会「エキスポガスト」

3日目

ホテルにて朝食



ルクセンブルク市内視察

午前

卸売り市場視察



ルクセンブルクのロイヤル・ファミリー、ミシェラン星つきレストランから、ルクセンブルク内外のレストラン、カフェ、大型スーパーなどルクセンブルクと周辺国の台所一切をまかなう卸売り市場を見学します。世界中から取り寄せる食材、キッチン用品、テーブルウェアなど、食に関するすべてのモノが揃う、プロ用の常設市場です。

午後

料理ワールドカップ観戦と食の展示会「エキスポガスト」の視察



(2018年11月23日～29日開催)

会場を訪れ、展示会場内のカフェでランチの後、ワールドカップ出品作品の鑑賞、ライブキッチンの見学、食の展示会の視察を行います。クリナリー・アートの部門では、国別、又は個人参加で出品される数々の冷製料理やスイーツが早朝から審査され、その後一般公開されます。工夫が凝らされた美しいオードブルや飴細工、チョコレートのオブジェなど、業界のトレンドをリードする作品が並びます。

ライブクッキングの部門では、世界各国のナショナルチームが腕を競う料理コンペティションが、会場のオープンキッチンで正午に一齐スタート。それぞれのチームが3皿コースのメニューを70食分準備します。ナショナルチームの審査メニューは19時から会場の仮設レストランで一般来場者が味わいます。(事前にディナーチケットの予約・購入が必要です) 中には軍隊対抗戦もあり、他ではなかなか食べられないミリタリー料理も要チェック。

また、料理ワールドカップの会場に併設の食の展示会「エキスポガスト」では、食に関するあらゆる展示や、ワールドカップに参戦のシェフによるライブ・クッキングなどのイベントが開催されます。

夕刻

料理ワールドカップ会場にてディナー。ナショナルチーム対抗審査メニューを戴きます。



ルクセンブルク泊



4泊5日

料理ワールドカップ & 食の展示会「エキスポガスト」

4日目

ホテルにて朝食



専用車で巡る ルクセンブルク郊外終日観光

ヴィアンデン

深い森に抱かれた名城、ヴィアンデンを見学します。歴史はローマ時代にも遡るとされ、岩山の上に佇むその姿は美しく幻想的。ロマンチックな「古城」のイメージそのものが目の前に広がります。城内見学後は、城下町を散策。文豪ビクトル・ユーゴが愛した町の風景をお楽しみください。



みどころ

■ヴィアンデン城 ■ヴィアンデン城下町
■ビクトル・ユーゴ博物館
など

昼 エシュテルナツハにてランチ



シェンゲンとワイン街道

ルクセンブルクの誇るワイン街道へ。モーゼル川沿いには、ブドウ畑の雄大な景色が広がります。ワイナリー見学とテイスティングをお楽しみください。その後、ルクセンブルク、フランス、ドイツ、3か国の国境が交わるシェンゲンへ。5分で3か国を巡ります。国境線のモーゼル川に浮かべたクルーズ船の中で調印されたシェンゲン条約で有名なこの町では、EU資料館や、文豪ビクトル・ユーゴがシェンゲン滞在中に描いたシェンゲン城に立ち寄ります。



みどころ

■シェンゲン協定記念碑 ■ヨーロッパセンター
■ワイン街道 ■ワイナリー
など

夕刻 シェンゲンからフランス側へ越境



農家レストラン：秘蔵お宝ワインと自家製食材のこだわりディナー

ルクセンブルク泊





4泊5日

料理ワールドカップ & 食の展示会「エキスポガスト」

5日目

ホテルにて朝食



ルクセンブルク出発



【オプション】

- ・ブリュッセル市内、又は空港へ アルデンヌの森ドライブツアー（世界一小さな中世の町でランチ、散策へ）
- ・フランクフルト市内、又は空港へ モーゼル川ドライブツアー（ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩きへ）
- ・パリ市内、又は空港へ シャンパーニュ地方ドライブツアー（シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡りへ）
- ・ストラスブールへ フランス・アルザス地方ドライブツアー（アルザスワイン街道に点在する中世の村々をめぐる旅へ）
- ・ボーヌへ フランス・ブルゴーニュ地方ワイン街道ドライブツアー（「黄金の丘」のブドウ畑を巡り、ワイン講座とワイン三昧の旅へ）
- ・パリ市内へ 高速鉄道TGV直行列車の旅（パリ市内へ2時間、お手軽、簡単に大都会へ）
- ・欧州各地へ ルクセンブルクから1時間のフライト（直行便）
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、
ジュネーブ、マドリッド、バルセロナ、ウィーン、ポルト、ブラハ、ワルシャワ、など







ルクセンブルク
現地パッケージツアー

おすすめモデルプラン

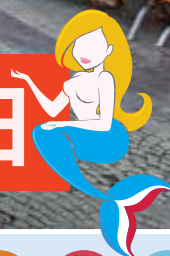
ING NIGHT MARATHON
LUXEMBOURG

ユネスコ世界遺産 ルクセンブルクを駆け抜ける

ING ルクセンブルク ナイト マラソン

テーマ別

4泊5日



1日目

ルクセンブルク到着



【オプション】

- ・ブリュッセルから アルデンヌの森ドライブツアー (世界一小さな中世の町でランチ、散策)
- ・フランクフルトから モーゼル川ドライブツアー (ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩き)
- ・パリから シャンパーニュ地方ドライブツアー (シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡り)
- ・パリから 高速鉄道TGV直行列車の旅 (パリ市内から2時間、お手軽、簡単アクセス)
- ・欧州各地から ルクセンブルクまで1時間のフライト (直行便)
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、
ジュネーブ、マドリッド、バルセロナ、ウィーン、ポルト、ブラハ、ワルシャワ、など

到着後、ホテルへ

※ 日本語現地係員から ゼッケンとランナーズバッグを受け取ります。

夕刻 地元のレストランにて夕食：ルクセンブルク郷土料理

ルクセンブルク泊





4泊5日

ING ルクセンブルク ナイト マラソン

2日目

ホテルにて朝食



午前 自由行動

マイペースで体調を整えます。

ルクセンブルク市内観光

午前 ユネスコ世界遺産ルクセンブルク要塞群と旧市街 ジョギングツアー「JOG'nSEE」



みどころ

かつて「北のジブラルタル」の異名を持った要塞跡に広がるルクセンブルグの旧市街。歴史的建造物、大公宮、大聖堂に博物館や美術館をはじめ、オープンカフェから ガストロノミックレストランや、高級ブティックまで、魅力が凝縮された町を散策します。城塞としての役割を果たした渓谷と城壁や要塞跡のパノラマビューは見逃しません。ツアーはマラソンエキスポ会場にて終了。

■憲法広場 ■アドルフ橋とペトリュス渓谷
■ノートルダム大聖堂 ■コルニーシュ遊歩道
■ボックの砲台(地下壕:3月~10月)
■大公宮殿・議会 ■ダルム広場
■ギヨーム広場(iルクセンブルク市観光局)*水・土朝市 開催
など

昼 ランナーのためのパスタローディング・パーティー



マラソン・エキスポ会場でパスタ・ディナー。翌日の大会に備えます。

ルクセンブルク泊





4泊5日

ING ルクセンブルク ナイト マラソン

3日目

ホテルにて朝食



午前 自由行動

マイペースで体調を整えます。

午後 日本語現地係員と共に、マラソン・スタート地点へ

19時00分 ルクセンブルク ナイトマラソン スタート

※大会当日の競技中、フルマラソンからハーフマラソンへの参加コース変更可。



種目

■フルマラソン ■ハーフマラソン

■チームマラソン(駅伝)

■ミニマラソン(4.2km・タイム計測なし)

マラソン・ゴール地点にて打ち上げパーティー



各自にてホテルへ

ルクセンブルク泊



4泊5日

ING ルクセンブルク ナイト マラソン

4日目

ホテルにて朝食

自由行動

【オプション】

専用車で巡るルクセンブルク郊外観光 ヴィアンデン

深い森に抱かれた名城、ヴィアンデンを見学します。歴史はローマ時代にも遡るとされ、岩山の上に 佇むその姿は美しく幻想的。ロマンチックな「古城」のイメージそのものが目の前に広がります。城内見学後は、城下町を散策。文豪ビクトル・ユーゴーが愛した町の風景をお楽しみください。



みどころ

■ヴィアンデン城 ■ヴィアンデン城下町
■ビクトル・ユーゴー博物館
など

専用車で巡るルクセンブルク郊外観光 シェンゲンとワイン街道

ルクセンブルクの誇るワイン街道へ。モーゼル川沿いには、ブドウ畑の雄大な景色が広がります。ワイナリー見学とテイスティングをお楽しみください。その後、ルクセンブルク、フランス、ドイツ、3か国の国境が交わるシェンゲンへ。5分で3か国を巡ります。国境線のモーゼル川に浮かべたクルーズ船の中で調印されたシェンゲン条約で有名なこの町では、EU資料館や、文豪ビクトル・ユーゴーが シェンゲン滞在中に描いたシェンゲン城に立ち寄ります。



みどころ

■シェンゲン協定記念碑 ■ヨーロッパセンター
■ワイン街道 ■ワイナリー
など

ショッピング(みやげ物など)

旧市街には、歩行者天国のメイン通りを中心に、みやげもの店から高級ブティックまで、数々のお店が立ち並びます。ルクセンブルクみやげ物が揃う「ルクセンブルク・ハウス」、古くから陶器や食器で有名な「ピルロワ・ボッホ」、フランスの格付けで金賞を獲得した本格派チョコレートや、甘さ控えめのマカロンが人気の「オーバーバイズ」や、ミシェラン星付シェフ自慢のマドレーヌが絶品の「ブティック・レアリンスター」など、地元ならではのお店を覗いてみましょう。また、レア物が揃う各高級ブランド店では、記念の一品に出会えるかも。



おすすめ

■ルクセンブルク・ハウス (Luxembourg House)
■ビレロイ&ボッホ (Villeroy & Boch)
■時計・宝飾店 GOERES ■ヴィノテカ (Vinoteca)
■パティスリー オーバーバイズ (Boutique Oberweis)
■ブティックレア・リンスター (Boutique Léa Linster)
■ケンブコーラー (Kaempff-Kohler)
■スーパー・アリマ (Alima)
など

夕刻 フランス側へ越境・農家レストランにて秘蔵お宝ワインと自家製食材のこだわりディナー



ルクセンブルク泊





4泊5日

ING ルクセンブルク ナイト マラソン

5日目

ホテルにて朝食



ルクセンブルク出発



【オプション】

- ・ブリュッセル市内、又は空港へ アルデンヌの森ドライブツアー（世界一小さな中世の町でランチ、散策へ）
- ・フランクフルト市内、又は空港へ モーゼル川ドライブツアー（ブドウ畑展望ランチ、ローマ人の町歩きへ）
- ・パリ市内、又は空港へ シャンパーニュ地方ドライブツアー（シャンパンの里ランスでランチ、ワイナリー巡りへ）
- ・ストラスブールへ フランス・アルザス地方ドライブツアー（アルザスワイン街道に点在する中世の村々をめぐる旅へ）
- ・ボーンへ フランス・ブルゴーニュ地方ワイン街道ドライブツアー（「黄金の丘」のブドウ畑を巡り、ワイン講座とワイン三昧の旅へ）
- ・パリ市内へ 高速鉄道TGV直行列車の旅（パリ市内へ2時間、お手軽、簡単に大都会へ）
- ・欧州各地へ ルクセンブルクから1時間のフライト（直行便）
アムステルダム、ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ、ミュンヘン、フランクフルト、チューリッヒ、
ジュネーブ、マドリッド、バルセロナ、ウィーン、ポルト、ブラハ、ワルシャワ、など



ルクセンブルク

周辺国へのオプションツアー



おすすめ モデルコース



「ルクセンブルク近隣国」専用車で巡る 日帰りオプションツアー

ドイツ・中世の町とモーゼルワイン街道



専用車による終日周遊観光

午前 ドイツ最古の町トリア

ローマ人が築いたドイツ最古の町を訪れます。ユネスコ世界遺産「ポルタニグラ」をはじめ、数々の貴重なローマ遺跡で有名です。町の中央広場から広がる歩行者天国はショッピング・ストリートとしても充実しており、広場の東には、ユネスコ世界遺産に登録されたロマネスク様式の大聖堂とゴシック様式の聖母教会がそびえます。

町歩き後は、ブドウ畑の雄大な景色が広がるモーゼル川流域へ。

■ポルタニグラ ■中央広場 ■大聖堂
■古代円形劇場 ■ライン州立博物館
など

昼 ブドウ畑展望レストランにてランチ

蛇行するモーゼル川とブドウ畑のパノラマビューを見下ろしながら、ワインを傾けましょう。

午後 ベルンカステル・コース

ランチの後は、モーゼル川中流域にある小さな中世の町を散策します。モーゼル川を隔てて、2つの地域があるこの町は、ベルンカステル側にある17世紀初頭に建てられたルネッサンス様式の市庁舎や、木組みの家が立ち並ぶ狭い路地など、ロマンチックな風景が魅力です。また、対岸のコース側にあるワイン博物館は必見。ローマ人がブドウ栽培を始めた、ドイツ最古のワイン産地として有名なモーゼルの2000年に及ぶワインの歴史が垣間見られます。地元のワインもゆっくり味わってください。

■マルクト広場 ■市庁舎
■ワイン博物館
など

【オプション】

フランクフルト空港への送迎プラン

ベルンカステル・コース散策後、フランクフルト空港へ送迎。夕刻発の東京行フライトに接続可。



「ルクセンブルク近隣国」専用車で巡る 日帰りオプションツアー ストラスブールとアルザスワイン街道



© Fotolia



専用車による終日周遊観光

午前 ストラスブール

フランス北東部、ドイツと国境を接するアルザス地方を訪れます。まずは、ユネスコ世界遺産「ストラスブール旧市街のグランド・イル」を散策します。町の中心には、中世に造られた聖堂として最高の高さを誇る大聖堂がそびえます。聖堂内には使徒が現れるからくりの天文時計があります。大聖堂見学後は、「プチット・フランス（小さなフランス）」と呼ばれる一帯を散策します。運河沿いに木組みの家が立ち並ぶ遊歩道はどこから見ても絵になります。ストラスブールは、12月初旬から開催されるクリスマス・マーケットでも有名。クリスマスの時期には、国内外からの観光客で大いに賑わいます。



みどころ

- ノートルダム大聖堂
- プチット・フランス
- アルザス博物館
- イル川遊覧船 など

昼 運河沿いのレストランにて景色を眺めながらランチ。地元のアルザス料理を味わいます。



午後 アルザスワイン街道、中世の村

ランチの後は、アルザスワイン街道に点在する中世の村を散策しながらワイン三昧。ブドウ畑に囲まれた中世の村々は、中世時代の木組みの家が並び、絵本のようにかわいいた街並みを残しています。どの村にも、テイスティング可能なワインセラーやワインショップがずらり。ぜひ、地元産のお気に入りワインを見つけましょう。



みどころ

- リクヴィール
- リボヴィレ
- ユナヴィール など

【オプション】

1泊2日ガストロノミック・ツアー

アルザスワイン街道にあるオーベルジュで1泊。アルザスのワインと郷土料理を堪能します。ルネッサンス時代の美しい街並みで人気のコルマルや、中世の村エギスハイムにも足を延ばします。



「ルクセンブルク近隣国」専用車で巡る 日帰りオプションツアー
フランス・ロレーヌ地方 古都ナンシー



© Fotolia



専用車による終日周遊観光

午前 メッス

芸術と食文化が豊かなフランス、ロレーヌ地方を訪れます。芸術では、世界的に知られるアール・ヌーヴォー、食文化では、キッシュ、マドレーヌ、ブレ、マカロン、どれもロレーヌ地方で生まれ育れました。まずは、ロレーヌ地方の中心都市メッスに立ち寄ります。日本の建築家である坂茂率いる日仏共同チームが設計した文化総合施設ポンピドゥー・センターの建物が印象的。パリのポンピドゥー・センターからのコレクションも展示されます。町の中心にそびえるサンティエンヌ大聖堂ではシャガール作のステンドグラスが必見。メッス大聖堂見学後、ナンシーへ。

昼 ユネスコ世界遺産「スタニスラス」広場でランチ

午後 ナンシー

アールヌーヴォーが生まれ、フランス宮廷や貴族に愛されたロココ美術が花開いた町、古都ナンシーを散策します。町全体がまるでアールヌーヴォーのオープンミュージアムのように。ロココ調の門が美しいスタニスラス広場の他に、日本ではランプでお馴染みの地元出身エミール・ガレが中心となった「ナンシー派」の美術館も見応えたっぷり。また、街はショッピングも充実しており、ブティックが立ち並ぶ大通りやデパートもあります。修道女のレシビーで焼かれる元祖マカロンが人気。

【オプション】

バカラ村

世界に名だたる最高級クリスタルの老舗「バカラ」の本社へ立ち寄ります。クリスタル美術館やブティックをお楽しみください。

みどころ

- ポンピドゥー・センター
- サンティエンヌ大聖堂 ■ サン・マクシマン教会 など

みどころ

- スタニスラス広場
- ナンシー派美術館 ■ ナンシー美術館
- マルシェ・サントラル など



© Fotolia



© Fotolia



© Fotolia



© Wikipedia

「ルクセンブルク近隣国」専用車で巡る 日帰りオプションツアー
フランス・ランス シャンパンの里



専用車による終日周遊観光

午前 シャンパンの里、フランス・ランス

かつてフランス王の戴冠式を行っていた格式高い町は、今もシャンパンの本場として世界中から注目を集めています。ユネスコ世界遺産のノートルダム大聖堂はジャンヌ・ダルクがシャルル7世の戴冠式のために訪れたことで有名。20世紀初頭の大修復でシャガールが寄進したステンドグラスは必見です。

■ノートルダム大聖堂 ■フジタ礼拝堂 など

昼 ランス近郊のシャンパン・バー、又は 地元で人気のレストランにてガストロノミックランチ

午後 シャンパン・テイスティング

ランス近郊の村エペルネーで、世界に名だたる老舗シャンパンメーカーが軒を連ねるシャンパーニュ大通りを訪れます。ミニトレインでシャンパンセラーを見学できる老舗のメルシエや、ドン・ペリニオンでもお馴染みのモエ・エ・シャンドンなど、お好みのセラーを見学後、試飲をお楽しみください。セラーのブティックでは、現地でしか買えない年代物もあります。

■シャンパン大通り
■シャンパン醸造所 ■エペルネー市庁舎 など

【オプション】

パリ・シャルルドゴール 空港への送迎プラン

エペルネーにてシャンパンセラー見学後、パリ・シャルルドゴール空港へ送迎。夕刻発の東京行フライトに接続可。



「ルクセンブルク近隣国」専用車で巡る 日帰りオプションツアー ベルギー・ブリュッセルとアルデンヌ



専用車による終日周遊観光

午前 ブリュッセル

ベルギーの首都、ブリュッセルを訪れます。まずは、文豪、ヴィクトル・ユゴーが「世界一美しい広場」として賞賛した、ユネスコ世界文化遺産のグランプラスへ足を運びます。歴史的建造物やギルドハウスに囲まれた広場には、市庁舎やカフェが並び、小便小僧のワードローブとしても知られる市立博物館や、ビール博物館もあります。

■グラン・プラス ■市庁舎 ■王の家(市立博物館)
■ビール博物館 ■ブラバン公爵の館
など

昼 シーフードで有名な「食べ物横丁」に並ぶ老舗のレストラン、又は グラン・プラスを眺めるカフェでお好きなランチ

午後 ブリュッセル〜アルデンヌの森

かの有名な小便小僧を探して街歩き。行く先々でワッフルやチョコレートなど、甘い香りが漂います。グランプラス周辺の散策後は、ヨーロッパで最も古いショッピングアーケードのひとつとされるギャラリー・サン・チュベールにも立ち寄りましょう。アートに興味のある方は、ぜひ、王立美術館へ。フランドル派を中止とした15〜18世紀の絵画が見もの。街歩きの後は、アルデンヌの森に包まれた「世界一小さな町」デュルバイを散策します。おとぎ話の絵本のようこの町は、近隣国からも食通たちが集まるグルメの町として知られています。

■小便小僧 ■セルクラースの像
■ギャラリー・サン・チュベール ■王宮(外観)
■王立博物館 ■デュルバイ町並み
など

夕刻 デュルバイで人気のグルメ・レストランにてディナー (アルデンヌ郷土料理)



「ルクセンブルク近隣国」専用車で巡る 日帰りオプションツアー
フランス ブルゴーニュ・ワイン街道

1泊2日



© Fotolia



1日目

専用車による終日周遊観光

午前 ボーヌ

「ワインの王様」と言われるブルゴーニュワインの里を訪ねます。マスタートで知られる食通の町ディジョンを抜け、「ブルゴーニュワインの首都」とも呼ばれるボーヌを訪れます。ブルゴーニュワインが造られる「コート・ドール(黄金の丘陵)」一帯の中心に位置するボーヌには、ワイナリーやショップが所狭しと並びます。まずは、腹ごしらえをしてから、ブルゴーニュワインについてたっぷり学びましょう。

昼 ボーヌ旧市街の中心地にひしめく地元のカフェ・レストランでランチ

午後 ブルゴーニュワイン・テイスティング三昧

ランチの後は、老舗のネゴシアン(ワイン商)を訪れ、テイスティングを楽しみながら、ワインについて学びます。ワイン講座の後は、16種類ものブルゴーニュを代表するワインがテイスティングできるワイン市場へ。

夕刻 地元のレストランにてワインマッチング・ガストロノミックディナー

ボーヌ 泊

みどころ

- ワイン市場
- ワイナリー など



1泊2日

フランス ブルゴーニュ・ワイン街道

2日目

午前

ホテルのカフェにて朝食



ボーヌ



みどころ

- オテル・デュー
- ワイン博物館 など

ブルゴーニュ地方独特の屋根が圧巻の「オテル・デュー」(神の館)を見学します。15世紀に貧しい人々のために建てられた病院の病棟などが、今も当時のまま残されています。また、「オスピス・ド・ボーヌ」の名で知られるワインは、この病院が所有するブドウ畑から造られ、特級品として競売にかけられます。500年以上の間、病院はそのワインの売り上げで運営や修復費用を賄っています。今でも、11月第3週末に恒例のワインオークションが開かれ、世界中の脚光を浴びます。ブルゴーニュワインに親しんだところで、町中にひしめくワインショップを覗いてみましょう。ショッピングの後は、「コート・ドール(黄金の丘陵)」へ。なだらかに広がるブドウ畑を訪ねます。

午後

「コート・ドール(黄金の丘陵)」ブドウ畑巡り



みどころ

- コート・ド・ボーヌ
- コート・ド・ニュイ ■ クロ・ド・ヴージュ城 など

コルトン、シャルルマーニュ、ピュリニー、モントラッシュなど、人気を誇る数々のワインの生産地、ボーヌ地区を通り、ニュイ地区を目指します。世界に名をとどろかせている特級畑、ロマネ・コンティをはじめ、ヴージュや、ナポレオンが愛したシャンベルタンなどを巡ります。途中、ブルゴーニュワインの発祥地とされる クロ・ド・ヴージュ城 に立ち寄ります。11月の第3土曜日から行われるワイン祭り「栄光の3日間」のオープニングなどの会場としても有名です。

【オプション】

2泊3日 パリ・シャルルドゴール 空港への送迎プラン



「コート・ドール(黄金の丘陵)」ブドウ畑巡りの後、ユネスコ世界遺産フォントネー修道院にも立ち寄り、ガストロノミック・ディナー付きのオーベルジュに1泊します。翌日はスペインへの巡礼の道の起点として知られるユネスコ世界遺産ヴェズレーのサント・マドレーヌバジリカ聖堂と丘を見学し、パリへ向かいます。パリ・シャルルドゴール空港から夕刻発の東京行フライトに接続可。

2泊3日 アルザス&ブルゴーニュワイン街道巡り



アルザス1泊+ブルゴーニュ1泊でワイン街道を巡る、ワイン通のためのグランドワインツアー。

3泊4日 アルザス&ブルゴーニュワイン街道巡り



アルザス1泊+ブルゴーニュ2泊でワイン街道を巡る、ワイン通のためのグランドワインツアー。「コート・ドール(黄金の丘陵)」ブドウ畑巡りの後、ユネスコ世界遺産フォントネー修道院にも立ち寄り、ガストロノミック・ディナー付きのオーベルジュに1泊します。翌日はスペインへの巡礼の道の起点として知られるユネスコ世界遺産ヴェズレーのサント・マドレーヌバジリカ聖堂と丘を見学し、パリへ向かいます。パリ・シャルルドゴール空港から夕刻発の東京行フライトに接続可。



ルクセンブルク

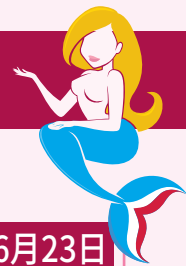
代表的な季節のイベント



おすすめ情報イベント



ルクセンブルク 季節のイベント



ルクセンブルク・ナショナルデー

毎年6月23日

ルクセンブルクの国の記念日は、「ナショナルデー」と呼ばれ、大公殿下のお誕生日を祝う日です。国民が君主のお誕生を祝う18世紀末からの習慣に倣った行事ですが、1961年以降、気候の良い6月、シャルロット女大公(1919年～1964年)のお誕生日(1月23日)にちなんで23日がお祝いの日と定められました。前夜祭にはルクセンブルク旧市街のペトリュス溪谷で盛大な花火が打ち上げられます。



ヴィアンデン中世祭り

毎年7月下旬～8月初旬

ルクセンブルク北部の森に抱かれた名城ヴィアンデンで、中世の時代を再現する中世祭りが行われます。城内や城下町では人々が中世の衣装をまとい、中世の時代にタイムスリップします。目の前で鎧姿の騎士が剣を交えるトーナメントは迫力満点。城下町に立ち並ぶ屋台では、珍しい中世グッズが手に入ります。



キッズ&ティーン向け ベルリッツ・サマーキャンプ

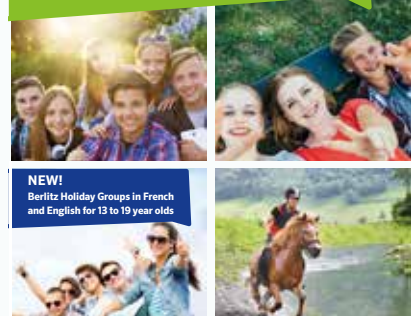
毎年7月中旬～8月下旬

サマーキャンプの活動や遊びを通して、多国籍の仲間と出会い、海外交流と英語のコミュニケーションスキルを養います。また、ルクセンブルクの多国籍、多言語の社会的背景の中で過ごすことにより、多様性や、個性の豊かさ、国際社会における日本人としての役割を見出します。
(対象年齢:7～17歳)

Berlitz
kids

Berlitz
teens

BERLITZ
LANGUAGE CAMPS
IN LUXEMBOURG



シュューバーファウアー

毎年8月下旬～9月初旬

1340年(約680年前)から開催されているヨーロッパで最古のフェア。夏の終わりに約3週間開催される移動遊園地のお祭りは、のべ200万人を動員します。子供も学生も、ビジネスマンも、政治家も、そしてロイヤルファミリーまでもが訪れるルクセンブルク最大のお祭りです。初日に行われる「羊の行進」は伝統行事。名物の屋台料理が味わえます。



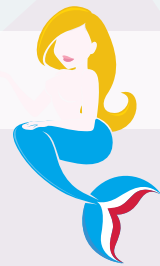
クリスマス・マーケット

毎年12月初旬からクリスマス

クリスマスが近づくと、クリスマス市が開催され、街角や広場のあちこちに屋台が立ち並びます。寒い空気の中で味わうホットワインがこの季節の風物詩。ホットワインから漂うシナモンとオレンジの香りが、クリスマスの訪れを告げます。憲法広場には観覧車も現れ、冬の寒空をカラフルに彩ります。



SAKURA VOYAGES ホテル セレクション



LE PLACE D'ARMES

LUXEMBOURG

ホテル ル プラス ダルム

18 Place d'Armes,
L-1136 Luxembourg

ルクセンブルク旧市街の中心、便利なダルム広場に面して建つ5ツ星のホテル。18世紀の家屋や、印刷会社の建物が、28部屋のプチホテルに変身しました。ルレ・エ・シャトーの加盟ホテルで、ホテル内にはミシェラン1つ星レストランを含めて、3つのレストランがあります。ゆったりと、ヨーロッパ流の優雅な休日をお過ごしください。



RR

Le ROYAL

HOTELS & RESORTS - LUXEMBOURG



THE LEADING HOTELS
OF THE WORLD®

ルロワイヤル ホテル&リゾート

12 Boulevard Royal,
L-2449 Luxembourg



老舗の5ツ星ホテル。旧市街の官庁街にあり、ビジネスにも観光にも便利。170の客室、ピアノ・バーやテラス・レストランなど、コンテンポラリーなデザインにリニューアルしました。

ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールドの加盟ホテルで、プール、フィットネス、サウナやSPAを備え、ビジネスマンにも人気です。

SAKURA VOYAGES ホテル セレクション



古城ホテル ウルスペルト

Am Schloss, L-9774 Urspelet

ルクセンブルクの北、クレルヴォーからほど近い丘の上に佇む古城ホテル。300年の歴史を誇るこのお城は、ガストロノミック・レストランやSPAもお楽しみいただける、ルクセンブルクで唯一の古城ホテルです。クレルヴォーの町への散策や、周辺の古城めぐりなど、ゆっくり、ゆったり、ヨーロッパ流の休日をお過ごし下さい。



また、古城ウェディングで人気のこのホテルでは、ご家族、ご友人など、大切な方々と祝うウェディングパッケージもご提供しています。



SOFITEL
LUXURY HOTELS

NOVOTEL
HOTELS, SUITES & RESORTS

ACCORHOTELS.COM
Feel Welcome

ソフィテル ルクセンブルク

ル グランデュカル

40, Boulevard D'avranche, Bonnevoie, L-1160 Luxembourg

ルクセンブルク旧市街のアルゼットやベトリュス溪谷を見渡せる5ツ星のホテル。最上階にあるパノラマビューのバーや高級レストランは、地元のビジネスマンにも人気。4ツ星のグループホテル「ノボテル」も隣接しています。

ソフィテル ルクセンブルグ ヨーロッパ

5 Rue du Fort Niedergrünwald (Quartier Européen Nord Kirchberg) L-2015 Luxembourg

新市街のEU地区に位置するモダンな5ツ星ホテル。部屋が広く、館内には高級レストランが2件あり、ルクセンブルクの郷土料理も楽しめます。大きな敷地内には、4ツ星のグループホテル「ノボテル」もあります。

パークイン バイ ラディソン ルクセンブルク シティ ホテル

Avenue de la Gare 45-47, L-1611 Luxembourg

ルクセンブルク駅から徒歩5分、旧市街中心までは徒歩15分の距離に位置します。スーパーやショップ、カフェなどが多く集まるエリアで、ビジネスにも、観光にも便利です。

メリア ルクセンブルク

1 Park Dräi Eechelen (10 Rue Fort Thuengen) L-1499 Luxembourg

MUDAM現代美術館の横に位置するデザインホテルで、新市街から谷を隔てて旧市街のパノラマビューが楽しめる唯一のホテル。

GOERES HOTELS
LUXEMBOURG

ホテル パルク ボザール

1 Rue Sigefroi, L-2536 Luxembourg

ルクセンブルク旧市街中心、国立歴史・美術館博物館に隣接する4ツ星のデザインホテル。大公宮殿の裏側に位置し、観光にとっても便利なロケーションにあります。

ホテル パルク ベルエア

109 Avenue Du X Septembre, L-2551 Luxembourg

ルクセンブルク旧市街から徒歩15分程度の静かな公園に面して建つ落ち着いた4ツ星ホテル。池の畔のテラスでゆったりとお過ごしください。

ホテル シモンチーニ

6 Rue Notre Dame, L-2240 Luxembourg

ルクセンブルク旧市街の中心地、ギョーム広場に隣接するこじんまりとした便利なホテル。館内は一部がアートギャラリーとしても利用され、まるで現代美術館のよう。

グランド ホテル クラバット

29, boulevard F.D. Roosevelt, L-2450 Luxembourg

ルクセンブルク旧市街の中心、憲法広場の前に位置する便利な老舗ホテル。高層階には、ベトリュス溪谷やアドルフ橋のパノラマビューを望む部屋があります。

hotel simoncini

Grand Hotel
CRAVAT

park inn
by Radisson

MELIÀ
HOTELS & RESORTS

SAKURA VOYAGES レストラン セレクション

レストランレア・リンスター



シェフレア・リンスター

ボキユース・ドールを獲得した初の、そして唯一の女性シェフ、レア・リンスターは、地元でも大人気。レアの誇るミシェラン1つ星レストランは、格式高く、それでいてとても和やかな優しい空気です。ゲストをもてなします。シェフの食に対するこだわりと情熱はすべてが料理に表れます。テレビの料理ショーでも人気のレアのクッキング・レッスンは軽快で驚きと笑いに満ち溢れています。食卓に並べる料理を愛と笑顔で飾る、レアの見事な手法を学びましょう！



「レアのマドレーヌ」

レア自慢のマドレーヌは絶品。その美味しさはマドレーヌの概念が変わるほど。ルクセンブルク旧市街のブティック・レアリンスターでも、焼き立てのマドレーヌが食べられます。レストランでゆっくりお食事する時間がない人も、観光の合間にぜひ、レアのマドレーヌをどうぞ！



SAKURA VOYAGES レストラン セレクション

古城レストランブルグリンスター



ミシュラン1つ星を獲得した古城レストランでロマンティックな夕べはいかがですか。地元の素材をふんだんに生かした新進気鋭のシェフ自慢の季節料理をご堪能ください。古城レストランにはカジュアルに楽しめるブラッセリーもあります。また、ウェディングからビジネスセミナーまで、あらゆるイベントにも対応できます。



SAKURA VOYAGES パティスリー セレクション

オーバーバイズ

OBERWEIS
LUXEMBOURG

パティスリー オーバーバイズ

1964年、ピット&モニック・オーバーバイズ夫妻により、町の小さなベーカリーとして創業。

時のシャーロット大公妃に愛されて以来、ロイヤルウェディングケーキを任される、ロイヤルファミリーご用達のパティスリーです。

現在は、息子のトム&ジェフ・オーバーバイズ兄弟が引継ぎ、フランス流の斬新なアート感覚と、ドイツ流の完璧主義を融合させた、まさに「ルクセンブルク・スタイル」で、食のトレンドをリードしています。

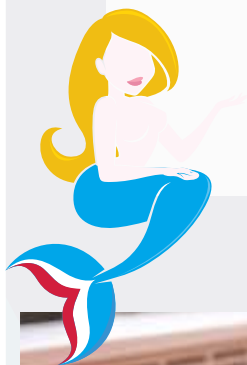


一流パティスリー&ショコラ

オーバーバイズは、パティシエ集団「ルレ・デセール」で名誉会長も務めたほど、優れたパティシエとして評価されています。

フランスで最も権威のあるショコラ愛好会「クラブ・デ・クロッカー・ショコラ」の名誉あるアワードを受賞し、チョコレートのミシェランと呼ばれる格付では、最も高い金賞を受賞しています。

ルクセンブルクの芸術スイーツ、ご賞味あれ！



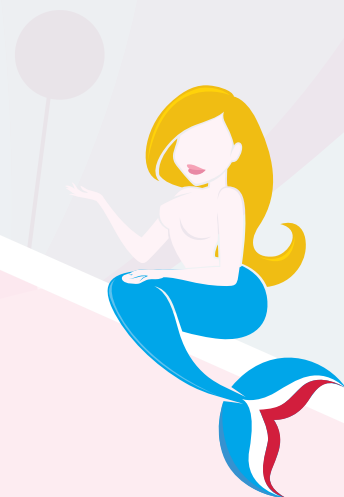
SAKURA VOYAGES パティスリー セレクション

メゾン オーバーバイズ

ルクセンブルク旧市街の歩行者天国で、ひと際目を惹く赤い円柱。ここには、かつて旧市街で唯一の井戸がありました。

人々の生活を支え、憩いの場であった井戸の周りには、今でも人々が集い、オーバーバイズのスイーツと共に、笑顔と笑い声が溢れています。

朝食、ランチ、ティータイム、いつでも楽しめるカフェと、色とりどりのスイーツ&デリカや、お土産が並ぶブティック。観光やショッピングの合間に、充実のひと時をお過ごしください。





Pétrusse
express



ペトルス・エクスプレス

ユネスコ世界遺産に登録されたルクセンブルク旧市街の古い街並みと要塞群を走り抜ける観光ミニトレイン。溪谷を巡るツアーは、要塞跡の絶景を堪能しながら、ルクセンブルクの歴史を探索します。

運行期間: 4月～10月 毎日10時～18時 出発30分おき

CitySightseeing
Luxembourg



ホップオン・ホップオフ 市内観光周遊バス

ルクセンブルク駅、旧市街、新市街を巡る、乗り降り自由な観光バスは、ルクセンブルク市内の観光スポットすべてを網羅します。旧市街と新市街、対照的な街の姿をお楽しみください。

運行期間: 6月～9月 毎日9時40分～19時00分 出発20分おき
4月～6月 / 9月～10月 毎日9時40分～17時20分 出発20分おき

Sales-Lentz
moving people

サーレスレンツ

グループ専用バスは、快適な車両を各サイズ取り揃えており、空港送迎や、短距離、長距離の周遊旅行など、ご利用人数と用途に合わせて配車致します。



EXECUTIVE LANE
PREMIUM LIMOUSINE SERVICES

エグゼクティブレイン

VIP専用車は、マイバッハや、動くオフィス仕様のミニバン、ラグジュアリーバスまで、ご利用人数、用途によって各種車両を取り揃えています。



SAKURA VOYAGES について

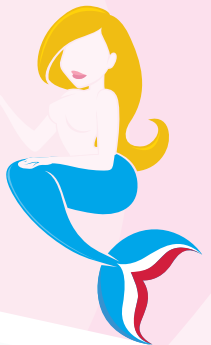


SAKURA VOYAGES (SAKURA ヴォヤージュ) は「ルクセンブルク大公国」と「日本」の文化や事業を広く紹介し、国際交流の架け橋として、両国の相互理解に貢献することを目的として誕生しました。人や物が両国間を行き来することこそが相互社会の活性化に繋がると考え、経験豊かなスタッフが長年にわたり積み上げてきた知識と、両国で培ってきた人と人のネットワークを基礎に、ルクセンブルク唯一の日系旅行代理店として、2003年に設立されたTYProduction S. à r.l.により、企画、運営されています。

SAKURA VOYAGES (SAKURA ヴォヤージュ) は「人との出会いを大切に」をモットーとする、イベントやプロジェクトを含む、旅の総合デザイナーです。相互の国における文化イベント、事業開発やプロジェクトの支援業務を始め、お客様のニーズやご要望に沿った「オーダーメイド・感動の旅」をプロデュースします。ビジネス、レジャーに関わらず、旅での経験をより楽しく、豊かにし、旅の目的を効率的に果たし、お客様の夢を叶えるお手伝いを致します。

SAKURA VOYAGES (SAKURA ヴォヤージュ) は現地に根ざしたプロのランド・オペレーターとして、ルクセンブルク内外の旅をプロデュースします。旅の目的や楽しみは十人十色。また人の価値観も十人十色。弊社の旅行手配は、先ず、お客様について知ることから始まります。お客様一人一人のニーズやご要望を正確に捉え、現地のプロとして拘りのある、的確な旅をご提案いたします。また、日本からお客様を送り出す旅行会社の皆様に代わり、現地に、おもてなしの心でお客様をお迎えし、旅をフォローします。旅のアドバイスや、ご出発からご帰国までのシームレスなサービスをご提供致します。

旅先での新たな出会いや楽しい経験は、人生をより豊かに彩ります。そして人々の笑顔は健全な社会を築きます。笑顔溢れる楽しい旅のプロデュース、それが私たちの流儀です。



travelPro
Travel Arrangements



GLOBAL
BUSINESS TRAVEL

トラベルプロ・アメリカンエクスプレス社は、ルクセンブルク大手バス会社サーレス・レンツグループの傘下で、アメリカンエクスプレスのグローバルネットワークを持つ、ルクセンブルク地元最大手のビジネストラベルマネジメント会社です。トラベルプロでは、社長を含めた全社員が「エンジェル」と呼ばれ、「私たちはお客様のエンジェルです」をモットーに、日本のおもてなしに通じるサービスを目指しています。

SAKURA ヴォヤージュは、トラベルプロとの業務提携により、ルクセンブルクにおける日系旅行代理店としての専門知識とネットワーク、日本の商習慣に適したサービスを維持したうえで、地元のネットワーク、ヨーロッパの大手旅行代理店が持つ最新ITツール、購買力、欧州の社会環境に適した専門知識や、全世界に張り巡らされたネットワークを活かし、ダイナミックかつ、日本流のきめ細やかなサービスをご提供します。



SABINO PARENTE
PHOTOGRAPHER

TRAVEL · STREET · PEOPLE
PORTRAITS · LANDSCAPES
FOOD · PRODUCT ·
EVENTS · REPORTAGES
PHOTOGRAPHY

WWW.SABINOPARENTE.COM

パートナー



SAKURA

— voyages —

あなただけの特別プラン
夢をかなえる
テーラーメイドの旅
現地日本人スタッフが
旅先でしっかりサポート

旅のご予約・ご相談は下記まで
SAKURA VOYAGES
(SAKURA ヴォヤージュ)

e-mail: melusina.luxembourg@sakura-voyages.eu

www.sakura-voyages.eu

tel: +352 26 87 06 78

fax: (03) 6893-5058 (日本国内)

旅行プランのご相談から
滞在先でのサポートまで
ルクセンブルクとEU諸国の旅は
お任せください!

R.C. Luxembourg B No. 91 009
IATA TIDS 96-1 96741
BILLLLULL: LU81 0024 1692 6631 6000
BGLLLULL: LU91 0030 4680 4958 0000

 @sakuravoyages

 sakuravoyages

詳しくは下記サイトまで
www.sakura-voyages.eu

モバイルサイトはこちら

